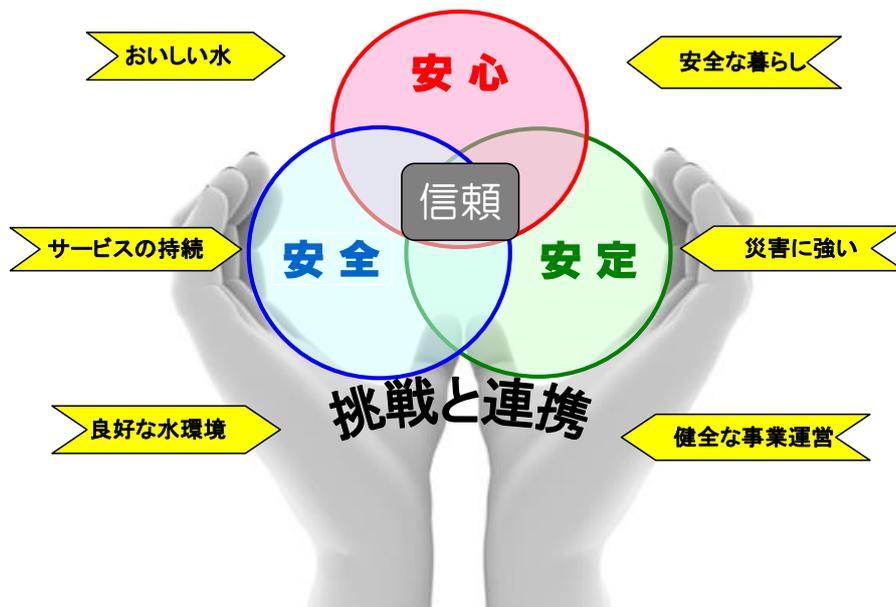


令和2年度

決算概要 【決算書付属資料】

「次世代につなぐ 信頼ある上下水道」



呉市上下水道局

目 次

I 呉市上下水道ビジョン(主要事業)	1
II 復旧・復興関係事業	3
III 各事業会計決算の状況	4
1 水道事業会計	4
2 工業用水道事業会計	12
3 下水道事業会計	18
IV 令和2年度〔決算〕重点施策・基本施策	26
V 令和2年度〔決算〕資料	37

I 呉市上下水道ビジョン(主要事業)

「呉市上下水道ビジョン後期経営計画」及び「呉市工業用水道事業経営計画（改定版）」を着実に実施しました。

1 水道施設の計画的な改築更新 【水道・工水】15億5万円

(1) 管路の更新 【水道】10億5,865万円

○ 配水管更新 【水道】10億5,865万円

管路更新計画に基づく管路の更新（L=10,649.5m）
（老朽化している配水管を耐震性の高い配水管へ更新）

(2) 施設の改築更新 【水道・工水】4億4,140万円

○ 機械・電気設備の更新 【水道】3億5,597万円

本庄水源地中央監視制御設備，宮原浄水場水質監視設備

○ 共同施設建設改良事業負担金 【水道】2,050万円

広島県等との共同施設に係る建設改良負担金

2 生活排水対策の推進 【下水】4億7,246万円

(1) 未普及地区の整備促進 【下水】4億5,828万円

○ 未普及地区整備 【下水】3億8,349万円

下水道未普及地区解消を図るための下水道管きよの整備
（L=4,297m）

3 浸水対策(雨水整備)の推進 【下水】2億5,268万円

(1) 浸水対策事業の推進 【下水】2億5,268万円

○ 南隠渡ポンプ場整備(H30～R2年度) 【下水】2億4,832万円

音戸市民センター南側地区の浸水防止を図るための
ポンプ場の整備

4 下水道施設の計画的な改築更新 **【下水】9億6,955万円**

(1) 管きよの改築更新 **【下水】2億415万円**

○ 下水道管きよ改築更新 **【下水】1億1,172万円**

ストックマネジメント計画に基づく下水道管きよの更新 (L=402m)

(老朽化している中央地区の合流幹線等の管更生)

(2) 処理場・ポンプ場の改築更新 **【下水】7億6,540万円**

○ 新宮浄化センター設備更新 **【下水】6億9,586万円**

老朽施設(沈砂池設備等)を更新

○ 広浄化センター設備更新 **【下水】5,799万円**

老朽施設(水処理設備等)を更新

5 経営基盤の強化

○ 宮原浄水場等維持管理業務委託(R1~R5年度) **【水道】3億4,774万円 【工水】4,537万円**

宮原浄水場等の維持管理業務を指定管理者制度により実施

○ 水質検査業務委託(H30~R2年度) **【水道】2,950万円**

水質検査項目のうち, 23項目の検査業務を委託

○ 検針・収納等業務委託(R1~R6年度) **【水道】1億3,543万円 【下水】1億1,761万円**

水道メータの検針業務・料金の収納業務・窓口業務等を委託

○ 下水処理場包括的維持管理業務委託(R2~R4年度) **【下水】4億6,299万円**

新宮・広浄化センター及び旧市内のポンプ場・マンホールポンプの

維持管理業務を包括的に委託

○ 職員体制再構築計画の推進(「職員数の推移」を参照)

(△:効果額) **【水道・工水・下水】△766万円**

正職員 (R1)172人 → (R2)172人

Ⅱ 復旧・復興関係事業

平成30年7月豪雨災害の復旧・復興に向け、着実に取り組みました。

1 上下水道施設の本復旧 被災した上下水道施設の早期復旧の推進	【水道・下水】3億245万円
(1) 水道施設	【水道】2億8,791万円
○ 柳迫第1ポンプ所 災害復旧工事 (敷地造成, 建築, 機械・電気設備, 場内整備)	【水道】2億6,412万円
○ その他水道施設 配水管の災害復旧工事(天応西条3丁目外)	【水道】2,379万円
(2) 下水道施設	【下水】1,454万円
○ 汚水幹線 下水道管きよの災害復旧工事 (天応西条3丁目外, 安浦町内海北7丁目)	【下水】1,454万円
2 県共同施設の防災対策 広島県が実施する共同施設の防災対策費への応分負担	【水道】1,550万円
(1) 水道施設	【水道】1,550万円
○ 共同施設建設改良事業負担金 広島県との共同施設に係る建設改良負担金 (土砂災害対策工事負担金)	【水道】1,550万円
3 水道バックアップ施設の整備 断水範囲の縮小に向けた管路の整備	【水道】8,357万円
○ 緊急時連絡管等整備 緊急時に異なる水系と相互融通できるように連絡管を整備	【水道】874万円
○ 川尻地区送水管路整備 緊急時に断水となる地区を減少できるよう, 送水ルートを整備	【水道】7,483万円
4 応急給水体制の強化 発災時における応急給水体制の強化	【水道】1,683万円
○ 給水車購入 給水拠点に速やかに給水を行うための給水車両の購入(1台)	【水道】1,506万円
○ 応急給水活動用備品 応急給水活動で用いるため, ポリタンク等を購入	【水道】177万円
【平成30年度に災害損失に係る引当金を計上し, 令和2年度に実施したもの】	
1 上下水道施設の本復旧 被災した上下水道施設の早期復旧の推進	【水道】2,728万円
(1) 水道施設	【水道】2,728万円
○ 林迫配水池法面災害復旧工事	【水道】2,724万円

Ⅲ 各事業会計決算の状況

1 水道事業会計

(1) 業務量

区分	令和2年度①	令和元年度②	比較	
			増減(①-②)	伸び率(%)
給水戸数	111,516戸	112,071戸	△555戸	△0.5
行政区域内人口 (A)	216,273人	220,342人	△4,069人	△1.8
給水人口 (B)	214,708人	218,768人	△4,060人	△1.9
普及率 (B)/(A)×100	99.3%	99.3%	0.0%	-
年間配水量 (C)	23,404,808m ³	23,531,119m ³	△126,311m ³	△0.5
1日平均配水量	64,123m ³	64,293m ³	△170m ³	△0.3
年間有収水量 (D)	21,522,668m ³	21,470,844m ³	51,824m ³	0.2
1日平均有収水量	58,966m ³	58,664m ³	302m ³	0.5
有収率 (D)/(C)×100	92.0%	91.2%	0.8%	-

(2) 収益的収支

(単位:円, % 税抜き)

区分	令和2年度①	令和元年度②	比較	
			増減(①-②)	伸び率
収益的収入 A	5,812,747,177	5,505,628,513	307,118,664	5.6
水道料金	4,983,529,106	4,635,690,413	347,838,693	7.5
一般会計繰入金	90,580,010	103,414,200	△12,834,190	△12.4
受託事業収益	101,970,396	108,474,579	△6,504,183	△6.0
分担金	56,290,000	52,700,000	3,590,000	6.8
長期前受金戻入	272,779,101	276,441,277	△3,662,176	△1.3
その他収入	307,598,564	328,908,044	△21,309,480	△6.5
収益的支出 B	5,329,317,740	5,388,547,521	△59,229,781	△1.1
職員人件費等	800,335,207	775,702,207	24,633,000	3.2
維持管理費	2,560,753,324	2,634,018,653	△73,265,329	△2.8
減価償却費等	1,733,436,332	1,743,093,510	△9,657,178	△0.6
その他支出	234,792,877	235,733,151	△940,274	△0.4
純損益 A-B	483,429,437	117,080,992	366,348,445	-

【主な増減理由】

- 水道料金:料金改定による増など
- 一般会計繰入金:退職手当負担金の皆減(△18,482,816円)など
- その他収入:保険金の減(△20,285,186円)など
- 職員人件費等:退職給付費の増(+42,457,279円)など
- 維持管理費:修繕費の減(△36,738,391円)及び委託料の減(△20,357,220円)など

(3) 資本的収支

(単位:円, % 税込み)

区分	令和2年度①	令和元年度②	比較	
			増減(①-②)	伸び率
資本的収入 A	1,668,272,430	1,163,943,566	504,328,864	43.3
企業債	1,260,100,000	944,200,000	315,900,000	33.5
補助金	319,674,000	166,820,689	152,853,311	91.6
出資金	44,720,779	43,744,471	976,308	2.2
その他収入	43,777,651	9,178,406	34,599,245	377.0
資本的支出 B	3,531,530,855	2,852,981,864	678,548,991	23.8
建設改良費	2,163,171,431	1,546,770,645	616,400,786	39.9
企業債償還金	1,354,059,561	1,302,977,145	51,082,416	3.9
返還金	14,299,863	3,234,074	11,065,789	342.2
収支不足額 A-B	△1,863,258,425	△1,689,038,298	△174,220,127	-

※ 収支不足額は、損益勘定留保資金等で補填した。

【主な増減理由】

- 企業債:水道施設整備事業債の増(+146,800,000円)及び水道管路整備事業債の増(+123,200,000円)など
- 補助金:平成30年7月豪雨災害に係る国庫補助金の増(+116,701,311円)など
- その他収入:工事負担金の皆増(+17,389,779円)及び県受託金の増(+13,946,526円)など
- 建設改良費:災害復旧事業費の増(+227,766,660円)及び水道管路整備事業費の増(+209,615,034円)など

(4) 企業債

(単位:円)

借入先	元年度末残高	2年度借入高	2年度償還高	2年度末残高
財務省	5,176,192,421	77,200,000	517,338,250	4,736,054,171
地方公共団体金融機構	12,935,356,517	1,182,900,000	826,691,311	13,291,565,206
広島銀行	12,750,000	0	10,030,000	2,720,000
計	18,124,298,938	1,260,100,000	1,354,059,561	18,030,339,377

(5) 一般会計繰入金

(単位:円)

区分	令和2年度①	令和元年度②	比較(①-②)
収益的収入	90,580,010	103,414,200	△12,834,190
負担金	33,923,671	47,440,556	△13,516,885
消火栓等に要する経費	33,923,671	28,957,740	4,965,931
☆退職手当負担金(注)	0	18,482,816	△18,482,816
補助金	56,656,339	55,973,644	682,695
高料金対策に要する経費	39,815,811	41,736,198	△1,920,387
旧簡易水道の建設改良に要する経費(利子)	7,930,871	8,925,190	△994,319
地方公営企業職員に係る基礎年金拠出金に係る公的負担に要する経費	4,302,483	0	4,302,483
地方公営企業職員に係る児童手当に要する経費	4,605,000	5,298,000	△693,000
☆水道料金減免分(東日本大震災関連)	2,174	14,256	△12,082
資本的収入	44,720,779	43,744,471	976,308
出資金	44,720,779	43,744,471	976,308
旧簡易水道の建設改良に要する経費(元金)	44,720,779	43,744,471	976,308
計	135,300,789	147,158,671	△11,857,882
繰出基準内訳	令和2年度①	令和元年度②	比較(①-②)
繰出基準内繰入金	135,298,615	128,661,599	6,637,016
繰出基準外繰入金	2,174	18,497,072	△18,494,898

☆印は、繰出基準外の繰入金

(注) 退職手当負担金は、令和2年度から「その他営業収益」へ費目替え

(6) 剰余金処分計算書(案)

未処分利益剰余金1,603,592,326円のうち、158,000,000円を資本金に組み入れ、当年度純利益483,429,437円のうち、414,000,000円を建設改良積立金に、69,000,000円を減債積立金に積み立てる。

(7) 令和2年度 吳市水道事業会計（対前年度比較）

（単位：円，％ 税抜き）

区分	令和2年度 ①		令和元年度 ②		比較(①-②)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	伸び率
収益的収入	5,812,747,177	100.0	5,505,628,513	100.0	307,118,664	5.6
1 営業収益	5,404,729,367	93.0	5,032,262,879	91.4	372,466,488	7.4
給水収益	4,983,529,106	85.7	4,635,690,413	84.2	347,838,693	7.5
受託工事収益	6,380,000	0.1	5,644,000	0.1	736,000	13.0
管理受託収益	95,590,396	1.6	102,830,579	1.9	△7,240,183	△7.0
一般会計負担金	33,923,671	0.6	47,440,556	0.9	△13,516,885	△28.5
その他営業収益	285,306,194	4.9	240,657,331	4.4	44,648,863	18.6
2 営業外収益	396,623,585	6.8	416,137,441	7.6	△19,513,856	△4.7
受取利息	362,926	0.0	780,477	0.0	△417,551	△53.5
一般会計補助金	56,656,339	1.0	55,973,644	1.0	682,695	1.2
分担金	56,290,000	1.0	52,700,000	1.0	3,590,000	6.8
長期前受金戻入	272,779,101	4.7	276,441,277	5.0	△3,662,176	△1.3
雑収益	10,535,219	0.2	30,242,043	0.5	△19,706,824	△65.2
3 特別利益	11,394,225	0.2	57,228,193	1.0	△45,833,968	△80.1
その他特別利益	11,394,225	0.2	56,497,311	1.0	△45,103,086	△79.8
固定資産売却益	0	-	730,882	0.0	△730,882	皆減
収益的支出	5,329,317,740	100.0	5,388,547,521	100.0	△59,229,781	△1.1
1 営業費用	5,094,524,863	95.6	5,152,814,370	95.6	△58,289,507	△1.1
職員人件費等	800,335,207	15.0	775,702,207	14.4	24,633,000	3.2
維持管理費	2,560,753,324	48.1	2,634,018,653	48.9	△73,265,329	△2.8
委託料	886,422,780	16.6	906,780,000	16.8	△20,357,220	△2.2
修繕費	77,735,694	1.5	114,474,085	2.1	△36,738,391	△32.1
動力費	58,541,224	1.1	63,818,117	1.2	△5,276,893	△8.3
薬品費	949,195	0.0	895,709	0.0	53,486	6.0
受水費	1,229,297,150	23.1	1,224,382,194	22.7	4,914,956	0.4
その他経費	307,807,281	5.8	323,668,548	6.0	△15,861,267	△4.9
減価償却費等	1,733,436,332	32.5	1,743,093,510	32.3	△9,657,178	△0.6
2 営業外費用	215,965,853	4.1	235,733,151	4.4	△19,767,298	△8.4
支払利息	215,363,030	4.0	235,317,366	4.4	△19,954,336	△8.5
雑支出等	602,823	0.0	415,785	0.0	187,038	45.0
3 特別損失	18,827,024	0.4	0	-	18,827,024	皆増
固定資産売却損	14,642,038	0.3	0	-	14,642,038	皆増
その他特別損失	4,184,986	0.1	0	-	4,184,986	皆増
純損益	483,429,437	-	117,080,992	-	366,348,445	-

(単位:円, % 税込み)

区分	令和2年度 ①		令和元年度 ②		比較(①-②)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	伸び率
資本的収入	1,668,272,430	100.0	1,163,943,566	100.0	504,328,864	43.3
1 企業債	1,260,100,000	75.5	944,200,000	81.1	315,900,000	33.5
2 固定資産売却代金	3,301,072	0.2	38,132	0.0	3,262,940	8,557.0
3 負担金	17,389,779	1.0	0	-	17,389,779	皆増
4 受託金	23,086,800	1.4	9,140,274	0.8	13,946,526	152.6
5 補助金	319,674,000	19.2	166,820,689	14.3	152,853,311	91.6
6 出資金	44,720,779	2.7	43,744,471	3.8	976,308	2.2
資本的支出	3,531,530,855	100.0	2,852,981,864	100.0	678,548,991	23.8
1 建設改良費	2,163,171,431	61.3	1,546,770,645	54.2	616,400,786	39.9
建設事務費	256,649,965	7.3	273,725,884	9.6	△17,075,919	△6.2
水道管路整備事業費	1,142,391,912	32.3	932,776,878	32.7	209,615,034	22.5
水道施設整備事業費	450,317,687	12.8	268,342,790	9.4	181,974,897	67.8
災害復旧事業費	287,911,500	8.2	60,144,840	2.1	227,766,660	378.7
量水器費	2,066,820	0.1	1,746,820	0.1	320,000	18.3
固定資産購入費	23,833,547	0.7	10,033,433	0.4	13,800,114	137.5
2 企業債償還金	1,354,059,561	38.3	1,302,977,145	45.7	51,082,416	3.9
3 返還金	14,299,863	0.4	3,234,074	0.1	11,065,789	342.2
収支不足額	△1,863,258,425	-	△1,689,038,298	-	△174,220,127	-
補填財源	1,863,258,425	-	1,689,038,298	-	174,220,127	-
消費税等資本的収支調整額	140,556,592	-	110,621,592	-	29,935,000	-
減債積立金	158,000,000	-	0	-	158,000,000	-
損益勘定留保資金	1,564,701,833	-	1,578,416,706	-	△13,714,873	-

※ 各項目の構成比は、小数第2位を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

(8) 令和2年度 呉市水道事業会計（事業別：対前年度比較）

(単位：円，% 税抜き)

区分	令和2年度 ①		令和元年度 ②		比較(①-②)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	伸び率
収益的支出	5,329,317,740	100.0	5,388,547,521	100.0	△59,229,781	△1.1
1 営業費用	5,094,524,863	95.6	5,152,814,370	95.6	△58,289,507	△1.1
原水費	446,157,956	8.4	426,640,204	7.9	19,517,752	4.6
職員人件費	22,040,526	0.4	16,736,787	0.3	5,303,739	31.7
戸坂取水場管理事業	106,699,025	2.0	84,345,201	1.6	22,353,824	26.5
本庄水源地管理事業	5,189,583	0.1	179,036	0.0	5,010,547	2,798.6
宮原浄水場(導水)管理事業	836,297	0.0	836,514	0.0	△217	0.0
導水管・導水線管理事業	2,172,541	0.0	2,229,830	0.0	△57,289	△2.6
原水購入事業	246,082,269	4.6	252,241,117	4.7	△6,158,848	△2.4
太田川東部工業用水道事業	63,137,715	1.2	70,071,719	1.3	△6,934,004	△9.9
浄水費	142,471,176	2.7	131,238,194	2.4	11,232,982	8.6
職員人件費	104,650,338	2.0	93,033,414	1.7	11,616,924	12.5
浄水事務費	598,929	0.0	500,592	0.0	98,337	19.6
宮原浄水場(浄水)管理事業	1,493,493	0.0	5,831,819	0.1	△4,338,326	△74.4
水質管理事業	35,728,416	0.7	31,872,369	0.6	3,856,047	12.1
配水費	1,350,760,777	25.3	1,410,330,154	26.2	△59,569,377	△4.2
職員人件費	155,145,535	2.9	156,513,323	2.9	△1,367,788	△0.9
管路管理事務費	10,474,476	0.2	17,269,357	0.3	△6,794,881	△39.3
送配水管管理事業	46,228,016	0.9	64,269,011	1.2	△18,040,995	△28.1
消火栓管理事業	1,860,166	0.0	3,249,299	0.1	△1,389,133	△42.8
宮原浄水場(配水)管理事業	540,806	0.0	556,563	0.0	△15,757	△2.8
配水池・ポンプ所管理事業	153,296,897	2.9	196,331,524	3.6	△43,034,627	△21.9
浄水購入事業	983,214,881	18.4	972,141,077	18.0	11,073,804	1.1
給水費	276,107,533	5.2	293,077,243	5.4	△16,969,710	△5.8
職員人件費	92,344,655	1.7	110,894,983	2.1	△18,550,328	△16.7
給水管管理事業	133,493,106	2.5	118,912,624	2.2	14,580,482	12.3
給水装置管理事業	518,105	0.0	212,573	0.0	305,532	143.7
量水器管理事業	49,751,667	0.9	63,057,063	1.2	△13,305,396	△21.1
受託工事費	8,404,718	0.2	8,169,504	0.2	235,214	2.9
職員人件費	7,985,791	0.1	8,152,099	0.2	△166,308	△2.0
受託事業	418,927	0.0	17,405	0.0	401,522	2,306.9
管理受託費	90,282,641	1.7	97,456,786	1.8	△7,174,145	△7.4
職員人件費	14,592,334	0.3	14,991,331	0.3	△398,997	△2.7
共同施設等管理受託事業	533,122	0.0	3,888,325	0.1	△3,355,203	△86.3
広島県宮原浄水場管理受託事業	7,918,682	0.1	4,746,356	0.1	3,172,326	66.8
宮原浄水場等指定管理事業	67,238,503	1.3	73,830,774	1.4	△6,592,271	△8.9

(単位:円, % 税抜き)

区分	令和2年度 ①		令和元年度 ②		比較(①-②)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	伸び率
業務費	312,640,872	5.9	307,035,110	5.7	5,605,762	1.8
職員人件費	36,575,006	0.7	33,506,295	0.6	3,068,711	9.2
検針及び料金徴収事業	276,065,866	5.2	273,528,815	5.1	2,537,051	0.9
総係費	734,262,858	13.8	735,773,665	13.7	△1,510,807	△0.2
職員人件費	362,221,022	6.8	336,113,975	6.2	26,107,047	7.8
児童手当	4,780,000	0.1	5,760,000	0.1	△980,000	△17.0
総務事務費	69,392,420	1.3	71,326,983	1.3	△1,934,563	△2.7
経営事務費	1,319,592	0.0	1,205,858	0.0	113,734	9.4
庁舎管理事業	797,050	0.0	1,749,032	0.0	△951,982	△54.4
職員研修事業	2,419,911	0.0	6,305,595	0.1	△3,885,684	△61.6
被服貸与事業	346,337	0.0	3,235,544	0.1	△2,889,207	△89.3
広報広聴活動事業	1,213,892	0.0	3,523,558	0.1	△2,309,666	△65.5
貸倒引当金繰入額	1,640,835	0.0	1,020,910	0.0	619,925	60.7
宮原浄水場等指定管理事業	290,131,799	5.4	305,532,210	5.7	△15,400,411	△5.0
減価償却費等	1,733,436,332	32.5	1,743,093,510	32.3	△9,657,178	△0.6
2 営業外費用	215,965,853	4.1	235,733,151	4.4	△19,767,298	△8.4
支払利息	215,363,030	4.0	235,317,366	4.4	△19,954,336	△8.5
雑支出等	602,823	0.0	415,785	0.0	187,038	45.0
3 特別損失	18,827,024	0.4	0	-	18,827,024	皆増
固定資産売却損	14,642,038	0.3	0	-	14,642,038	皆増
その他特別損失	4,184,986	0.1	0	-	4,184,986	皆増

(単位:円, % 税込み)

区分	令和2年度 ①		令和元年度 ②		比較(①-②)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	伸び率
資本的支出	3,531,530,855	100.0	2,852,981,864	100.0	678,548,991	23.8
1 建設改良費	2,163,171,431	61.3	1,546,770,645	54.2	616,400,786	39.9
建設事務費	256,649,965	7.3	273,725,884	9.6	△17,075,919	△6.2
職員人件費	240,030,564	6.8	255,390,896	9.0	△15,360,332	△6.0
水道建設事務費	16,619,401	0.5	18,334,988	0.6	△1,715,587	△9.4
水道管路整備事業費	1,142,391,912	32.3	932,776,878	32.7	209,615,034	22.5
管路更新事業	1,058,645,390	30.0	867,601,520	30.4	191,043,870	22.0
管路整備事業	35,125,379	1.0	22,177,800	0.8	12,947,579	58.4
管路移設事業	9,816,400	0.3	0	-	9,816,400	皆増
消火栓更新事業	28,839,800	0.8	30,758,700	1.1	△1,918,900	△6.2
消火栓整備事業	1,955,800	0.1	1,089,720	0.0	866,080	79.5
断水範囲縮小事業	8,009,143	0.2	7,898,804	0.3	110,339	1.4
休山東部幹線更新事業	0	-	3,250,334	0.1	△3,250,334	皆減
水道施設整備事業費	450,317,687	12.8	268,342,790	9.4	181,974,897	67.8
本庄水源地更新事業	214,418,600	6.1	1,265,000	0.0	213,153,600	16,850.1
宮原浄水場更新事業	157,207,897	4.5	14,407,042	0.5	142,800,855	991.2
配水池・ポンプ所更新事業	36,414,400	1.0	211,942,951	7.4	△175,528,551	△82.8
太田川東部工業用水道負担金	20,496,790	0.6	40,727,797	1.4	△20,231,007	△49.7
広島県宮原浄水場整備受託事業	21,780,000	0.6	0	-	21,780,000	皆増
災害復旧事業費	287,911,500	8.2	60,144,840	2.1	227,766,660	378.7
災害復旧事業	287,911,500	8.2	60,144,840	2.1	227,766,660	378.7
量水器費	2,066,820	0.1	1,746,820	0.1	320,000	18.3
固定資産購入費	23,833,547	0.7	10,033,433	0.4	13,800,114	137.5
車両購入費	18,515,007	0.5	927,841	0.0	17,587,166	1,895.5
水質検査機器購入費	3,011,400	0.1	1,597,100	0.1	1,414,300	88.6
その他購入費	2,307,140	0.1	5,557,592	0.2	△3,250,452	△58.5
土地購入費	0	-	1,950,900	0.1	△1,950,900	皆減
2 企業債償還金	1,354,059,561	38.3	1,302,977,145	45.7	51,082,416	3.9
3 返還金	14,299,863	0.4	3,234,074	0.1	11,065,789	342.2

※ 各項目の構成比は、小数第2位を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

2 工業用水道事業会計

(1) 業務量

区分	令和2年度①	令和元年度②	比較	
			増減(①-②)	伸び率(%)
給水先事業所数	6社	6社	0社	-
年間配水量 (A)	36,434,109m ³	37,142,836m ³	△708,727m ³	△1.9
1日平均配水量	99,819m ³	101,483m ³	△1,664m ³	△1.6
年間実使用水量 (B)	36,283,827m ³	36,790,765m ³	△506,938m ³	△1.4
1日平均実使用水量	99,408m ³	100,521m ³	△1,113m ³	△1.1
有収率 (B)/(A)×100	99.6%	99.1%	0.5%	-

(2) 収益的収支

(単位:円, % 税抜き)

区分	令和2年度①	令和元年度②	比較	
			増減(①-②)	伸び率
収益的収入 A	640,308,379	634,578,151	5,730,228	0.9
工業用水道料金	567,772,072	552,972,241	14,799,831	2.7
一般会計繰入金	3,561,520	2,716,880	844,640	31.1
長期前受金戻入	60,874,636	20,417,743	40,456,893	198.1
その他収入	8,100,151	58,471,287	△50,371,136	△86.1
収益的支出 B	607,187,558	537,412,784	69,774,774	13.0
職員人件費等	122,612,542	119,698,424	2,914,118	2.4
維持管理費	203,185,591	249,451,302	△46,265,711	△18.5
減価償却費等	258,401,244	153,509,669	104,891,575	68.3
その他支出	22,988,181	14,753,389	8,234,792	55.8
純損益 A-B	33,120,821	97,165,367	△64,044,546	-

【主な増減理由】

- 工業用水道料金:王子マテリアの平成30年7月豪雨災害に伴う給水制限による減収分の回復(+23,438,499円)及び日本製鉄の使用水量の減による料金の減(△8,138,242円)など
- 一般会計繰入金:基礎年金拠出金の皆増(+3,225,520円)及び退職手当負担金の皆減(△2,384,880円)など
- 長期前受金戻入:三坂地水源地等の廃止に伴う収益化(+33,111,690円)など
- その他収入:平成30年7月豪雨災害に係る国庫補助金(△40,576,219円)及び保険金(△11,209,054円)の皆減など
- 職員人件費等:退職給付費の増(+4,367,798円)など
- 維持管理費:負担金の減(△22,592,066円)及び修繕費の減(△16,196,690円)など
- 減価償却費等:三坂地水源地等の廃止に伴う固定資産除却分(+87,707,388円)など

(3) 資本的収支

(単位:円, % 税込み)

区分	令和2年度①	令和元年度②	比較	
			増減(①-②)	伸び率
資本的収入 A	11,648,154	306,611,263	△294,963,109	△96.2
企業債	11,600,000	108,100,000	△96,500,000	△89.3
補助金	0	195,411,751	△195,411,751	皆減
その他収入	48,154	3,099,512	△3,051,358	△98.4
資本的支出 B	131,893,965	474,344,343	△342,450,378	△72.2
建設改良費	36,336,057	386,656,553	△350,320,496	△90.6
企業債償還金	95,557,908	87,687,790	7,870,118	9.0
収支不足額 A-B	△120,245,811	△167,733,080	47,487,269	-

※ 収支不足額は、損益勘定留保資金等で補填した。

【主な増減理由】

- 企業債: 災害復旧事業債の皆減(△93,000,000円)及び工業用水道施設整備事業債の減(△3,500,000円)
- 補助金: 平成30年7月豪雨災害に係る国庫補助金の皆減(△195,411,751円)
- その他収入: 平成30年7月豪雨災害に係る受託金の皆減(△3,071,777円)など
- 建設改良費: 災害復旧事業費の皆減(△362,323,142円)及び工業用水道施設整備事業費の増(+12,716,715円)など

(4) 企業債

(単位:円)

借入先	元年度末残高	2年度借入高	2年度償還高	2年度末残高
財務省	200,280,777	0	10,150,431	190,130,346
地方公共団体金融機構	1,174,702,141	11,600,000	85,407,477	1,100,894,664
計	1,374,982,918	11,600,000	95,557,908	1,291,025,010

(5) 一般会計繰入金

(単位:円)

区分	令和2年度①	令和元年度②	比較(①-②)
収益的収入	3,561,520	2,716,880	844,640
負担金	0	2,384,880	△2,384,880
☆退職手当負担金 (注)	0	2,384,880	△2,384,880
補助金	3,561,520	332,000	3,229,520
地方公営企業職員に係る基礎年金拠出金に係る公的負担に要する経費	3,225,520	0	3,225,520
地方公営企業職員に係る児童手当に要する経費	336,000	332,000	4,000
計	3,561,520	2,716,880	844,640
繰出基準内訳	令和2年度①	令和元年度②	比較(①-②)
繰出基準内繰入金	3,561,520	332,000	3,229,520
繰出基準外繰入金	0	2,384,880	△2,384,880

☆印は、繰出基準外の繰入金

(注) 退職手当負担金は、令和2年度から「その他営業収益」へ費目替え

(6) 剰余金処分計算書(案)

未処分利益剰余金586,339,521円のうち、95,500,000円を資本金に組み入れる。

(7) 令和2年度 呉市工業用水道事業会計（対前年度比較）

(単位:円, % 税抜き)

区分	令和2年度 ①		令和元年度 ②		比較(①-②)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	伸び率
収益的収入	640,308,379	100.0	634,578,151	100.0	5,730,228	0.9
1 営業収益	574,524,750	89.7	555,357,121	87.5	19,167,629	3.5
給水収益	567,772,072	88.7	552,972,241	87.1	14,799,831	2.7
その他営業収益	6,752,678	1.1	0	-	6,752,678	皆増
一般会計負担金	0	-	2,384,880	0.4	△2,384,880	皆減
2 営業外収益	65,783,629	10.3	24,560,482	3.9	41,223,147	167.8
受取利息	141,665	0.0	413,266	0.1	△271,601	△65.7
一般会計補助金	3,561,520	0.6	332,000	0.1	3,229,520	972.7
長期前受金戻入	60,874,636	9.5	20,417,743	3.2	40,456,893	198.1
雑収益	1,205,808	0.2	3,397,473	0.5	△2,191,665	△64.5
3 特別利益	0	-	54,660,548	8.6	△54,660,548	皆減
固定資産売却益	0	-	2,875,275	0.5	△2,875,275	皆減
その他特別利益	0	-	51,785,273	8.2	△51,785,273	皆減
収益的支出	607,187,558	100.0	537,412,784	100.0	69,774,774	13.0
1 営業費用	584,199,377	96.2	522,659,395	97.3	61,539,982	11.8
職員人件費等	122,612,542	20.2	119,698,424	22.3	2,914,118	2.4
維持管理費	203,185,591	33.5	249,451,302	46.4	△46,265,711	△18.5
委託料	28,387,963	4.7	23,935,604	4.5	4,452,359	18.6
修繕費	9,420,810	1.6	25,617,500	4.8	△16,196,690	△63.2
動力費	17,936,109	3.0	26,075,177	4.9	△8,139,068	△31.2
薬品費	599,300	0.1	612,000	0.1	△12,700	△2.1
その他経費	146,841,409	24.2	173,211,021	32.2	△26,369,612	△15.2
減価償却費等	258,401,244	42.6	153,509,669	28.6	104,891,575	68.3
2 営業外費用	12,732,253	2.1	14,753,389	2.7	△2,021,136	△13.7
支払利息	12,726,339	2.1	13,962,935	2.6	△1,236,596	△8.9
雑支出	5,914	0.0	790,454	0.1	△784,540	△99.3
3 特別損失	10,255,928	1.7	0	-	10,255,928	皆増
減損損失	5,570,172	0.9	0	-	5,570,172	皆増
過年度損益修正損	4,682,613	0.8	0	-	4,682,613	皆増
その他特別損失	3,143	0.0	0	-	3,143	皆増
純損益	33,120,821	-	97,165,367	-	△64,044,546	-

(単位:円, % 税込み)

区分	令和2年度 ①		令和元年度 ②		比較(①-②)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	伸び率
資本的収入	11,648,154	100.0	306,611,263	100.0	△294,963,109	△96.2
1 企業債	11,600,000	99.6	108,100,000	35.3	△96,500,000	△89.3
2 固定資産売却代金	48,154	0.4	27,735	0.0	20,419	73.6
3 受託金	0	-	3,071,777	1.0	△3,071,777	皆減
4 補助金	0	-	195,411,751	63.7	△195,411,751	皆減
資本的支出	131,893,965	100.0	474,344,343	100.0	△342,450,378	△72.2
1 建設改良費	36,336,057	27.5	386,656,553	81.5	△350,320,496	△90.6
建設事務費	23,379,197	17.7	23,722,023	5.0	△342,826	△1.4
工業用水道施設整備事業費	12,866,403	9.8	149,688	0.0	12,716,715	8,495.5
固定資産購入費	90,457	0.1	461,700	0.1	△371,243	△80.4
災害復旧事業費	0	-	362,323,142	76.4	△362,323,142	皆減
2 企業債償還金	95,557,908	72.5	87,687,790	18.5	7,870,118	9.0
収支不足額	△120,245,811	-	△167,733,080	-	47,487,269	-
補填財源	120,245,811	-	167,733,080	-	△47,487,269	-
消費税等資本的収支調整額	1,178,751	-	27,574,947	-	△26,396,196	-
減債積立金	95,500,000	-	0	-	95,500,000	-
損益勘定留保資金	23,567,060	-	140,158,133	-	△116,591,073	-

※ 各項目の構成比は、小数第2位を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

(8) 令和2年度 呉市工業用水道事業会計（事業別：対前年度比較）

(単位:円, % 税抜き)

区分	令和2年度 ①		令和元年度 ②		比較(①-②)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	伸び率
収益的支出	607,187,558	100.0	537,412,784	100.0	69,774,774	13.0
1 営業費用	584,199,377	96.2	522,659,395	97.3	61,539,982	11.8
原水費	128,940,877	21.2	139,116,271	25.9	△10,175,394	△7.3
職員人件費	15,326,592	2.5	12,402,861	2.3	2,923,731	23.6
三永水源地管理事業	27,859,557	4.6	28,039,688	5.2	△180,131	△0.6
二河水源地管理事業	138,496	0.0	113,569	0.0	24,927	21.9
三坂地水源地管理事業	6,282,214	1.0	9,635,303	1.8	△3,353,089	△34.8
導水管・導水線管理事業	14,382	0.0	7,197	0.0	7,185	99.8
二級ダム維持管理事業	33,165,150	5.5	33,442,116	6.2	△276,966	△0.8
流水占用料	4,062,676	0.7	4,062,676	0.8	0	-
太田川東部工業用水道事業	42,091,810	6.9	51,412,861	9.6	△9,321,051	△18.1
浄水費	37,037,268	6.1	57,573,196	10.7	△20,535,928	△35.7
職員人件費	22,307,336	3.7	18,858,259	3.5	3,449,077	18.3
宮原浄水場(浄水)管理事業	445,169	0.1	440,894	0.1	4,275	1.0
二級水源地管理事業	14,222,663	2.3	38,240,049	7.1	△24,017,386	△62.8
水質管理事業	62,100	0.0	33,994	0.0	28,106	82.7
配水費	27,294,952	4.5	32,086,265	6.0	△4,791,313	△14.9
職員人件費	8,622,473	1.4	7,982,013	1.5	640,460	8.0
送配水管管理事業	5,986,898	1.0	5,027,323	0.9	959,575	19.1
配水池・ポンプ所管理事業	12,685,581	2.1	17,848,945	3.3	△5,163,364	△28.9
共通経費負担金(配水費)	0	-	1,227,984	0.2	△1,227,984	皆減
総係費	132,525,036	21.8	140,373,994	26.1	△7,848,958	△5.6
職員人件費	75,936,141	12.5	80,095,291	14.9	△4,159,150	△5.2
児童手当	420,000	0.1	360,000	0.1	60,000	16.7
総務事務費	457,033	0.1	499,191	0.1	△42,158	△8.4
共通経費負担金(総係費)	14,469,151	2.4	16,419,055	3.1	△1,949,904	△11.9
宮原浄水場等指定管理事業	41,242,711	6.8	43,000,457	8.0	△1,757,746	△4.1
減価償却費等	258,401,244	42.6	153,509,669	28.6	104,891,575	68.3
2 営業外費用	12,732,253	2.1	14,753,389	2.7	△2,021,136	△13.7
支払利息	12,726,339	2.1	13,962,935	2.6	△1,236,596	△8.9
雑支出	5,914	0.0	790,454	0.1	△784,540	△99.3
3 特別損失	10,255,928	1.7	0	-	10,255,928	皆増
減損損失	5,570,172	0.9	0	-	5,570,172	皆増
過年度損益修正損	4,682,613	0.8	0	-	4,682,613	皆増
その他特別損失	3,143	0.0	0	-	3,143	皆増

(単位:円, % 税込み)

区分	令和2年度 ①		令和元年度 ②		比較(①-②)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	伸び率
資本的支出	131,893,965	100.0	474,344,343	100.0	△342,450,378	△72.2
1 建設改良費	36,336,057	27.5	386,656,553	81.5	△350,320,496	△90.6
建設事務費	23,379,197	17.7	23,722,023	5.0	△342,826	△1.4
職員人件費	17,394,197	13.2	17,896,023	3.8	△501,826	△2.8
工業用水道建設事務費	5,985,000	4.5	5,826,000	1.2	159,000	2.7
工業用水道施設整備事業費	12,866,403	9.8	149,688	0.0	12,716,715	8,495.5
三永水源地更新事業	10,692,000	8.1	0	-	10,692,000	皆増
宮原浄水場更新事業	2,174,403	1.6	149,688	0.0	2,024,715	1,352.6
災害復旧事業費	0	-	362,323,142	76.4	△362,323,142	皆減
災害復旧事業	0	-	362,323,142	76.4	△362,323,142	皆減
固定資産購入費	90,457	0.1	461,700	0.1	△371,243	△80.4
車両購入費	90,457	0.1	0	-	90,457	皆増
その他購入費	0	-	461,700	0.1	△461,700	皆減
2 企業償還金	95,557,908	72.5	87,687,790	18.5	7,870,118	9.0

※ 各項目の構成比は、小数第2位を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

3 下水道事業会計

(1) 業務量

区分	令和2年度①	令和元年度②	比較	
			増減(①-②)	伸び率(%)
排水戸数	95,087戸	95,399戸	△312戸	△0.3
行政区域内人口 (A)	216,273人	220,342人	△4,069人	△1.8
処理区域内人口 (B)	190,933人	194,253人	△3,320人	△1.7
水洗便所設置済人口 (C)	184,422人	187,492人	△3,070人	△1.6
人口普及率 (B)/(A)×100	88.3%	88.2%	0.1%	-
水洗化率 (C)/(B)×100	96.6%	96.5%	0.1%	-
年間総処理水量	25,058,654m ³	24,004,275m ³	1,054,379m ³	4.4
汚水処理水量 (D)	22,557,284m ³	22,090,682m ³	466,602m ³	2.1
雨水処理水量	2,007,413m ³	1,316,525m ³	690,888m ³	52.5
その他の水量	493,957m ³	597,068m ³	△103,111m ³	△17.3
年間有収水量 (E)	19,249,143m ³	19,036,899m ³	212,244m ³	1.1
有収率 (E)/(D)×100	85.3%	86.2%	△0.9%	-

(2) 収益的収支

(単位:円, % 税抜き)

区分	令和2年度①	令和元年度②	比較	
			増減(①-②)	伸び率
収益的収入 A	7,191,791,062	7,062,188,242	129,602,820	1.8
下水道使用料	4,102,802,456	3,776,754,974	326,047,482	8.6
一般会計繰入金	1,488,006,563	1,627,451,346	△139,444,783	△8.6
受託事業収益	84,917,193	81,440,934	3,476,259	4.3
集落排水事業負担金	46,184,568	44,653,651	1,530,917	3.4
長期前受金戻入	1,424,045,947	1,452,117,613	△28,071,666	△1.9
その他収入	45,834,335	79,769,724	△33,935,389	△42.5
収益的支出 B	6,578,532,244	6,683,219,502	△104,687,258	△1.6
職員人件費等	401,742,233	458,518,505	△56,776,272	△12.4
維持管理費	2,020,322,959	2,035,882,100	△15,559,141	△0.8
減価償却費等	3,462,982,703	3,425,212,365	37,770,338	1.1
その他支出	693,484,349	763,606,532	△70,122,183	△9.2
純損益 A-B	613,258,818	378,968,740	234,290,078	-

【主な増減理由】

- 下水道使用料:料金改定による増など
- 一般会計繰入金:退職手当負担金の皆減(△82,457,064円), 経営安定化補助金の減(△81,625,599円), 雨水処理負担金の増(+59,784,631円)など
- その他収入:平成30年7月豪雨災害に係る保険金の皆減(△7,940,634円)など
- 職員人件費等:退職給付費の減(△82,160,248円)など
- 維持管理費:修繕費の減(△75,532,991円), 工事請負費の減(△18,834,434円), 動力費の減(△18,414,489円), 委託料の増(+94,036,304円)など
- その他支出:企業債利息の減(△75,930,332円)など

(3) 資本的収支

(単位:円, % 税込み)

区分	令和2年度①	令和元年度②	比較	
			増減(①-②)	伸び率
資本的収入 A	2,678,814,281	3,090,096,567	△411,282,286	△13.3
企業債	1,580,900,000	1,959,800,000	△378,900,000	△19.3
補助金	611,012,000	868,358,000	△257,346,000	△29.6
出資金	229,207,574	240,070,683	△10,863,109	△4.5
その他収入	257,694,707	21,867,884	235,826,823	1,078.4
資本的支出 B	5,252,384,230	5,583,191,583	△330,807,353	△5.9
建設改良費	2,172,132,320	2,328,795,283	△156,662,963	△6.7
企業債償還金	3,080,251,910	3,254,396,300	△174,144,390	△5.4
収支不足額 A-B	△2,573,569,949	△2,493,095,016	△80,474,933	-

※ 収支不足額は、損益勘定留保資金等で補填した。

【主な増減理由】

- 企業債:建設企業債の減(△88,900,000円)及び資本費平準化債の減(△290,000,000円)
- 補助金:国庫補助金(社会資本整備交付金等)の減(△260,800,000円)など
- その他収入:工事負担金の増(+247,896,591円)など
- 建設改良費:特定環境保全事業費の減(△327,069,200円)及び公共下水道事業費の増(+171,739,582円)など
- 企業債償還金:建設企業債の減(△212,514,104円)及び資本費平準化債の増(+38,369,714円)

(4) 企業債

(単位:円)

借入先	元年度末残高	2年度借入高	2年度償還高	2年度末残高
財務省	10,371,866,835	7,900,000	877,918,956	9,501,847,879
かんぽ生命保険	4,854,799,755	0	511,738,238	4,343,061,517
地方公共団体金融機構	14,908,351,154	1,098,000,000	957,338,716	15,049,012,438
広島銀行	3,147,016,000	0	207,476,000	2,939,540,000
もみじ銀行	2,256,460,000	0	141,140,000	2,115,320,000
呉信用金庫	2,820,020,000	475,000,000	324,040,000	2,970,980,000
山口銀行	606,500,000	0	60,600,000	545,900,000
呉農業協同組合	1,363,100,000	0	0	1,363,100,000
計	40,328,113,744	1,580,900,000	3,080,251,910	38,828,761,834

(5) 一般会計繰入金

(単位:円)

区分	令和2年度①	令和元年度②	比較(①-②)
収益的収入	1,488,006,563	1,627,451,346	△139,444,783
負担金	766,678,921	789,351,354	△22,672,433
雨水処理に要する経費	766,678,921	706,894,290	59,784,631
☆退職手当負担金(注)	0	82,457,064	△82,457,064
補助金	721,327,642	838,099,992	△116,772,350
下水の規制に関する事務に要する経費	18,622,701	19,376,375	△753,674
水洗便所の普及促進等に関する事務に要する経費	15,324,653	13,885,201	1,439,452
高度処理に要する経費	691,163	703,336	△12,173
高資本費対策に要する経費	107,786,447	138,787,037	△31,000,590
下水道事業債(特別措置分)の償還に要する経費(利子)	5,106,986	6,285,592	△1,178,606
下水道事業債(臨時措置分)の償還に要する経費(利子)	16,446,720	18,054,454	△1,607,734
臨時財政特例債の償還に要する経費(利子)	4,505,116	6,744,264	△2,239,148
地方公営企業職員に係る児童手当に要する経費	3,648,000	3,430,000	218,000
☆経営安定化補助金	549,193,662	630,819,261	△81,625,599
☆下水道使用料減免分(東日本大震災関連)	2,194	14,472	△12,278
資本的収入	229,207,574	240,070,683	△10,863,109
出資金	229,207,574	240,070,683	△10,863,109
雨水処理に要する経費(雨水用地に係る元金償還分)	4,623,844	4,528,251	95,593
下水道事業債(特別措置分)の償還に要する経費(元金)	68,112,000	61,332,000	6,780,000
下水道事業債(臨時措置分)の償還に要する経費(元金)	84,906,290	83,298,556	1,607,734
臨時財政特例債の償還に要する経費(元金)	71,565,440	90,911,876	△19,346,436
計	1,717,214,137	1,867,522,029	△150,307,892
繰出基準内訳	令和2年度①	令和元年度②	比較(①-②)
繰出基準内繰入金	1,168,018,281	1,154,231,232	13,787,049
繰出基準外繰入金	549,195,856	713,290,797	△164,094,941

☆印は、繰出基準外の繰入金

(注) 退職手当負担金は、令和2年度から「その他営業収益」へ費目替え

(6) 剰余金処分計算書(案)

未処分利益剰余金1,358,758,108円のうち、440,022,000円を資本金に組み入れ、当年度純利益613,258,818円のうち、613,000,000円を減債積立金に積み立てる。

(7) 令和2年度 呉市下水道事業会計（対前年度比較）

(単位:円, % 税抜き)

区分	令和2年度 ①		令和元年度 ②		比較(①-②)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	伸び率
収益的収入	7,191,791,062	100.0	7,062,188,242	100.0	129,602,820	1.8
1 営業収益	4,894,837,610	68.1	4,583,799,355	64.9	311,038,255	6.8
下水道使用料	4,102,802,456	57.0	3,776,754,974	53.5	326,047,482	8.6
一般会計負担金	766,678,921	10.7	789,351,354	11.2	△22,672,433	△2.9
その他営業収益	25,356,233	0.4	17,693,027	0.3	7,663,206	43.3
2 営業外収益	2,287,164,452	31.8	2,425,785,461	34.3	△138,621,009	△5.7
受取利息	26,507	0.0	21,050	0.0	5,457	25.9
一般会計補助金	721,327,642	10.0	838,099,992	11.9	△116,772,350	△13.9
受託事業収益	84,917,193	1.2	81,440,934	1.2	3,476,259	4.3
集落排水事業負担金	46,184,568	0.6	44,653,651	0.6	1,530,917	3.4
長期前受金戻入	1,424,045,947	19.8	1,452,117,613	20.6	△28,071,666	△1.9
雑収益	10,662,595	0.1	9,452,221	0.1	1,210,374	12.8
3 特別利益	9,789,000	0.1	52,603,426	0.7	△42,814,426	△81.4
その他特別利益	9,789,000	0.1	46,439,225	0.7	△36,650,225	△78.9
固定資産売却益	0	-	6,164,201	0.1	△6,164,201	皆減
収益的支出	6,578,532,244	100.0	6,683,219,502	100.0	△104,687,258	△1.6
1 営業費用	5,810,329,943	88.3	5,847,383,891	87.5	△37,053,948	△0.6
職員人件費等	327,024,281	5.0	386,289,426	5.8	△59,265,145	△15.3
維持管理費	2,020,322,959	30.7	2,035,882,100	30.5	△15,559,141	△0.8
委託料	1,221,400,694	18.6	1,127,364,390	16.9	94,036,304	8.3
修繕費	235,647,780	3.6	311,180,771	4.7	△75,532,991	△24.3
工事請負費	31,074,010	0.5	49,908,444	0.7	△18,834,434	△37.7
動力費	270,687,394	4.1	289,101,883	4.3	△18,414,489	△6.4
薬品費	19,515,756	0.3	18,217,281	0.3	1,298,475	7.1
材料費	31,877,256	0.5	22,231,411	0.3	9,645,845	43.4
その他経費	210,120,069	3.2	217,877,920	3.3	△7,757,851	△3.6
減価償却費等	3,462,982,703	52.6	3,425,212,365	51.3	37,770,338	1.1
2 営業外費用	766,459,001	11.7	832,829,611	12.5	△66,370,610	△8.0
支払利息	603,755,383	9.2	679,966,646	10.2	△76,211,263	△11.2
東部処理場受託事業費	58,062,996	0.9	57,366,941	0.9	696,055	1.2
ポンプ所及び樋門管理受託事業費	26,854,197	0.4	24,073,993	0.4	2,780,204	11.5
集落排水事業費	46,184,568	0.7	44,653,651	0.7	1,530,917	3.4
雑支出	31,601,857	0.5	26,768,380	0.4	4,833,477	18.1
3 特別損失	1,743,300	0.0	3,006,000	0.0	△1,262,700	△42.0
過年度損益修正損	1,739,500	0.0	0	-	1,739,500	皆増
その他特別損失	3,800	0.0	3,006,000	0.0	△3,002,200	△99.9
純損益	613,258,818	-	378,968,740	-	234,290,078	-

(単位:円, % 税込み)

区分	令和2年度 ①		令和元年度 ②		比較(①-②)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	伸び率
資本的收入	2,678,814,281	100.0	3,090,096,567	100.0	△411,282,286	△13.3
1 企業債	1,580,900,000	59.0	1,959,800,000	63.4	△378,900,000	△19.3
建設企業債	1,200,900,000	44.8	1,289,800,000	41.7	△88,900,000	△6.9
資本費平準化債	380,000,000	14.2	670,000,000	21.7	△290,000,000	△43.3
2 固定資産売却代金	750,641	0.0	783,554	0.0	△32,913	△4.2
3 負担金	253,132,175	9.4	17,924,767	0.6	235,207,408	1,312.2
4 補助金	611,012,000	22.8	868,358,000	28.1	△257,346,000	△29.6
5 出資金	229,207,574	8.6	240,070,683	7.8	△10,863,109	△4.5
6 分担金	3,611,891	0.1	1,677,191	0.1	1,934,700	115.4
7 貸付金回収金	200,000	0.0	72,000	0.0	128,000	177.8
8 受託金	0	-	1,410,372	0.0	△1,410,372	皆減
資本的支出	5,252,384,230	100.0	5,583,191,583	100.0	△330,807,353	△5.9
1 建設改良費	2,172,132,320	41.4	2,328,795,283	41.7	△156,662,963	△6.7
建設事務費	245,113,292	4.7	249,580,528	4.5	△4,467,236	△1.8
公共下水道事業費	1,243,232,800	23.7	1,071,493,218	19.2	171,739,582	16.0
特定環境保全事業費	661,040,068	12.6	988,109,268	17.7	△327,069,200	△33.1
災害復旧事業費	14,535,400	0.3	6,589,000	0.1	7,946,400	120.6
固定資産購入費	8,210,760	0.2	13,023,269	0.2	△4,812,509	△37.0
2 企業債償還金	3,080,251,910	58.6	3,254,396,300	58.3	△174,144,390	△5.4
収支不足額	△2,573,569,949	-	△2,493,095,016	-	△80,474,933	-
補填財源	2,573,569,949	-	2,493,095,016	-	80,474,933	-
消費税等資本的収支調整額	94,611,193	-	96,968,848	-	△2,357,655	-
減債積立金	440,022,000	-	423,106,416	-	16,915,584	-
損益勘定留保資金	2,038,936,756	-	1,973,019,752	-	65,917,004	-

※ 各項目の構成比は、小数第2位を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

(8) 令和2年度 呉市下水道事業会計（事業別：対前年度比較）

(単位:円, % 税抜き)

区分	令和2年度 ①		令和元年度 ②		比較(①-②)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	伸び率
収益的支出	6,578,532,244	100.0	6,683,219,502	100.0	△104,687,258	△1.6
1 営業費用	5,810,329,943	88.3	5,847,383,891	87.5	△37,053,948	△0.6
管渠費	221,871,745	3.4	202,676,542	3.0	19,195,203	9.5
職員人件費	61,776,334	0.9	44,960,821	0.7	16,815,513	37.4
管路管理事務費	3,419,415	0.1	1,511,396	0.0	1,908,019	126.2
管渠管理事業	115,197,631	1.8	119,851,267	1.8	△4,653,636	△3.9
マンホール管理事業	41,478,365	0.6	36,353,058	0.5	5,125,307	14.1
ポンプ場費	399,071,458	6.1	432,300,684	6.5	△33,229,226	△7.7
職員人件費	16,789,821	0.3	16,360,596	0.2	429,225	2.6
ポンプ場管理事業	334,387,223	5.1	360,955,287	5.4	△26,568,064	△7.4
マンホールポンプ管理事業	47,894,414	0.7	54,984,801	0.8	△7,090,387	△12.9
処理場費	1,373,372,950	20.9	1,351,531,180	20.2	21,841,770	1.6
職員人件費	73,142,299	1.1	77,068,763	1.2	△3,926,464	△5.1
下水施設事務費	1,945,646	0.0	7,405,905	0.1	△5,460,259	△73.7
新宮浄化センター管理事業	503,321,657	7.7	483,784,657	7.2	19,537,000	4.0
広浄化センター管理事業	427,734,714	6.5	429,958,483	6.4	△2,223,769	△0.5
天応浄化センター管理事業	118,470,900	1.8	109,076,788	1.6	9,394,112	8.6
川尻浄化センター管理事業	87,854,269	1.3	88,109,405	1.3	△255,136	△0.3
安浦浄化センター管理事業	68,678,223	1.0	72,386,470	1.1	△3,708,247	△5.1
赤石浄化センター管理事業	22,369,405	0.3	20,107,674	0.3	2,261,731	11.2
本浦浄化センター管理事業	25,869,413	0.4	23,325,846	0.3	2,543,567	10.9
倉橋中央浄化センター管理事業	17,063,784	0.3	16,425,429	0.2	638,355	3.9
音戸北部浄化センター管理事業	26,922,640	0.4	23,881,760	0.4	3,040,880	12.7
水質指導費	18,425,604	0.3	19,180,133	0.3	△754,529	△3.9
職員人件費	16,648,025	0.3	17,329,533	0.3	△681,508	△3.9
水質指導事業	1,777,579	0.0	1,850,600	0.0	△73,021	△3.9
普及促進費	30,625,514	0.5	27,662,322	0.4	2,963,192	10.7
職員人件費	30,372,644	0.5	26,415,240	0.4	3,957,404	15.0
普及促進事業	252,870	0.0	1,247,082	0.0	△994,212	△79.7
業務費	159,924,445	2.4	162,355,406	2.4	△2,430,961	△1.5
職員人件費	18,181,746	0.3	15,971,616	0.2	2,210,130	13.8
受益者負担金等徴収事業	1,064,669	0.0	2,433,288	0.0	△1,368,619	△56.2
共通経費負担金(業務費)	140,678,030	2.1	143,950,502	2.2	△3,272,472	△2.3

(単位:円, % 税抜き)

区分		令和2年度 ①		令和元年度 ②		比較(①-②)	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	伸び率
	総係費	144,055,524	2.2	226,465,259	3.4	△82,409,735	△36.4
	職員人件費	106,213,412	1.6	184,612,857	2.8	△78,399,445	△42.5
	児童手当	3,900,000	0.1	3,570,000	0.1	330,000	9.2
	総務事務費	2,558,179	0.0	4,384,759	0.1	△1,826,580	△41.7
	共通経費負担金(総係費)	28,938,307	0.4	32,838,107	0.5	△3,899,800	△11.9
	貸倒引当金繰入額等	2,445,626	0.0	1,059,536	0.0	1,386,090	130.8
	減価償却費等	3,462,982,703	52.6	3,425,212,365	51.3	37,770,338	1.1
2	営業外費用	766,459,001	11.7	832,829,611	12.5	△66,370,610	△8.0
	支払利息	603,755,383	9.2	679,966,646	10.2	△76,211,263	△11.2
	東部処理場受託事業費	58,062,996	0.9	57,366,941	0.9	696,055	1.2
	職員人件費	18,543,135	0.3	17,127,120	0.3	1,416,015	8.3
	東部処理場受託事業	39,519,861	0.6	40,239,821	0.6	△719,960	△1.8
	ポンプ所及び樋門管理受託事業費	26,854,197	0.4	24,073,993	0.4	2,780,204	11.5
	職員人件費	9,990,249	0.2	10,448,308	0.2	△458,059	△4.4
	ポンプ所及び樋門管理受託事業	16,863,948	0.3	13,625,685	0.2	3,238,263	23.8
	集落排水事業費	46,184,568	0.7	44,653,651	0.7	1,530,917	3.4
	職員人件費	46,184,568	0.7	44,653,651	0.7	1,530,917	3.4
	雑支出	31,601,857	0.5	26,768,380	0.4	4,833,477	18.1
3	特別損失	1,743,300	0.0	3,006,000	0.0	△1,262,700	△42.0
	過年度損益修正損	1,739,500	0.0	0	-	1,739,500	皆増
	その他特別損失	3,800	0.0	3,006,000	0.0	△3,002,200	△99.9

(単位:円, % 税込み)

区分	令和2年度 ①		令和元年度 ②		比較(①-②)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	伸び率
資本的支出	5,252,384,230	100.0	5,583,191,583	100.0	△330,807,353	△5.9
1 建設改良費	2,172,132,320	41.4	2,328,795,283	41.7	△156,662,963	△6.7
建設事務費	245,113,292	4.7	249,580,528	4.5	△4,467,236	△1.8
職員人件費	220,959,435	4.2	219,009,567	3.9	1,949,868	0.9
下水建設事務費	24,153,857	0.5	30,570,961	0.5	△6,417,104	△21.0
公共下水道事業費	1,243,232,800	23.7	1,071,493,218	19.2	171,739,582	16.0
(公共)管渠整備事業	66,600,600	1.3	30,767,924	0.6	35,832,676	116.5
(公共)管渠更新事業	365,399,100	7.0	476,395,020	8.5	△110,995,920	△23.3
(公共)ポンプ場更新事業	11,550,000	0.2	190,666,400	3.4	△179,116,400	△93.9
(公共)汚水ます整備事業	11,863,500	0.2	14,928,040	0.3	△3,064,540	△20.5
(公共)処理場更新事業	719,639,400	13.7	302,143,100	5.4	417,496,300	138.2
(公共)計画策定事業	68,180,200	1.3	27,995,000	0.5	40,185,200	143.5
(公共)雨水貯留施設整備事業	0	-	16,751,734	0.3	△16,751,734	皆減
(公共)ポンプ場整備事業	0	-	11,846,000	0.2	△11,846,000	皆減
特定環境保全事業費	661,040,068	12.6	988,109,268	17.7	△327,069,200	△33.1
(特環)管渠整備事業	378,466,128	7.2	844,629,468	15.1	△466,163,340	△55.2
(特環)管渠更新事業	32,833,900	0.6	5,430,700	0.1	27,403,200	504.6
(特環)ポンプ場整備事業	248,647,740	4.7	136,182,000	2.4	112,465,740	82.6
(特環)汚水ます整備事業	1,092,300	0.0	1,867,100	0.0	△774,800	△41.5
災害復旧事業費	14,535,400	0.3	6,589,000	0.1	7,946,400	120.6
災害復旧事業	14,535,400	0.3	6,589,000	0.1	7,946,400	120.6
固定資産購入費	8,210,760	0.2	13,023,269	0.2	△4,812,509	△37.0
車両購入費	2,033,760	0.0	909,689	0.0	1,124,071	123.6
その他購入費	6,177,000	0.1	12,113,580	0.2	△5,936,580	△49.0
2 企業債償還金	3,080,251,910	58.6	3,254,396,300	58.3	△174,144,390	△5.4

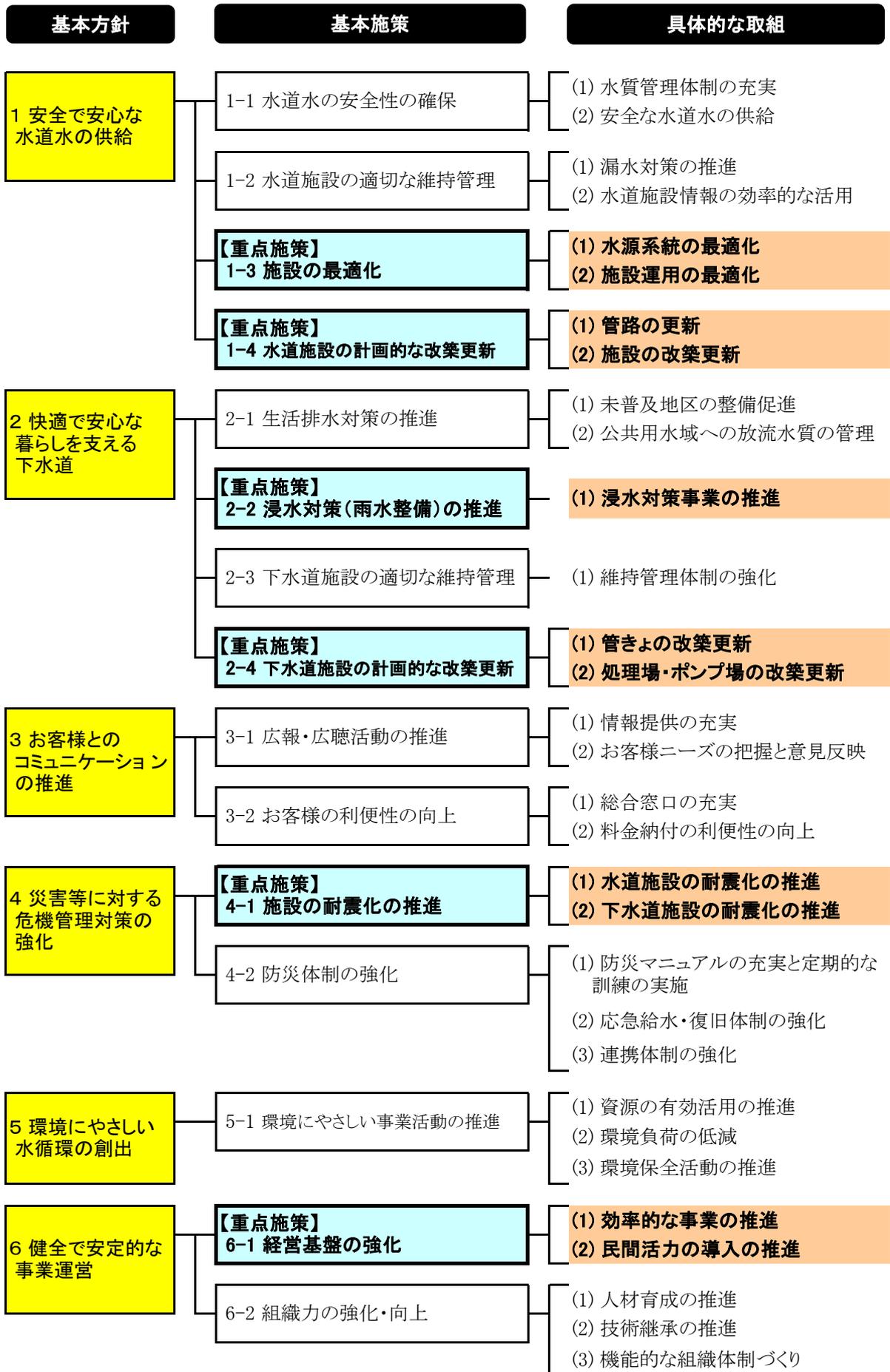
※ 各項目の構成比は、小数第2位を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

**IV 令和2年度〔決算〕
重点施策・基本施策**

呉市上下水道ビジョン（2014－2023）基本施策体系図

基本理念

次世代につなぐ
信頼ある上下水道



令和2年度〔決算〕重点施策

※ 金額は税込みで、()は令和元年度決算額
- は出来高がないもの

◆ 安全で安心な水道水の供給

【重点施策1】 施設の最適化（基本施策1-3）

(1) 水源系統の最適化 【水道】13億5,223万円（13億3,462万円）

将来の水需要の見通しと、水道及び工業用水道の水源を総合的に検討し、適正な規模での水源の利用を継続的に実施

- 広島水道用水供給事業からの受水 【水道】13億5,223万円

(2) 施設運用の最適化 【水道・工水】-（-）

「呉市水道アセットマネジメント計画」を基に、管路の口径縮小及び配水池などの施設の適切なダウンサイジングを行い、施設を効率化

【重点施策2】 水道施設の計画的な改築更新（基本施策1-4）

(1) 管路の更新 【水道】10億5,865万円（8億7,085万円）

全区域を対象とした「管路更新計画」に基づき、老朽化が進んだ配水管を耐震性の高い管に更新

特に、昭和44年以前に整備した漏水のおそれのある古い材質の口径75mm以上の無ライニング铸铁管は、令和5年度までに解消

- 配水管更新 【水道】10億5,865万円

・更新延長 10,649.5m

・R2年度末更新進捗率 【62.6%】=更新延長累計(84,542.3m)÷計画更新延長(135,000.0m)

(2) 施設の改築更新 【水道・工水】4億4,140万円（2億3,017万円）

「呉市上下水道ビジョン」に基づき、老朽化が進んだ配水池等の施設を継続して更新

- 機械・電気設備の更新 【水道】3億5,597万円

本庄水源地中央監視制御設備, 宮原浄水場水質監視設備

- 共同施設建設改良事業負担金 【水道】2,050万円

広島県等との共同施設に係る建設改良負担金

◆ 快適で安心な暮らしを支える下水道

【重点施策3】 浸水対策(雨水整備)の推進(基本施策2-2)

(1) 浸水対策事業の推進

【下水】2億5,268万円 (2億8,266万円)

音戸市民センター南側地区及びJR広駅を中心とした広東地区における浸水被害の発生頻度の減少や被害の軽減を図るため、雨水の浸水対策(ポンプ場整備等)を実施

- 南隠渡ポンプ場整備(H30～R2年度) 【下水】2億4,832万円

音戸市民センター南側地区の浸水防止を図るためのポンプ場の整備

- 広雨水1号幹線(免田川)整備 【下水】436万円

広雨水1号幹線環境対策検討業務等

【重点施策4】 下水道施設の計画的な改築更新(基本施策2-4)

(1) 管きよの改築更新

【下水】2億415万円 (3億5,697万円)

下水道事業創設期に整備された中央地区の合流幹線及び大口径管きよ等を対象に計画的な管更生を実施しており、引き続き「ストックマネジメント計画(令和元年度～令和5年度)」に基づき、幹線管きよの長寿命化を実施

- スtockマネジメント計画に基づく管きよ改築更新 【下水】1億1,172万円

・更新延長 402m

・R2年度末更新進捗率【76.9%】=更新延長累計(8,606m)÷計画更新延長(11,188m)

(2) 処理場・ポンプ場の改築更新

【下水】7億6,540万円 (5億2,031万円)

「ストックマネジメント計画」に基づき、新宮浄化センター等の設備の計画的な改築更新を実施

- 新宮浄化センター設備更新 【下水】6億9,586万円

老朽施設(沈砂池設備等)を更新

- 広浄化センター設備更新 【下水】5,799万円

老朽施設(水処理設備等)を更新

◆ 災害等に対する危機管理対策の強化

【重点施策5】 施設の耐震化の推進(基本施策4-1)

※耐震性向上経費は、重点施策2「水道施設の計画的な改築更新」を含む。

(1) 水道施設の耐震化の推進

【水道】— (451万円)

施設は、計画的な更新により耐震化を図り、管路は、新設及び更新の際に、耐震性、耐久性に優れたダグタイムル管及び配水用ポリエチレン管を使用し耐震化を推進

※耐震性向上経費は、重点施策3「浸水対策(雨水整備)」の推進、重点施策4「下水道施設の計画的な改築更新」を含む。

(2) 下水道施設の耐震化の推進

【下水】110万円 (—)

既設管きよでは、改築時に合わせて可とう性のある材質を使用するとともに、新たに布設する管きよには可とう管及び可とう継手を使用し、耐震化を推進

◆ 健全で安定的な事業運営

【重点施策6】 経営基盤の強化(基本施策6-1)

(1) 効率的な事業の推進

● 職員体制再構築計画の推進(人件費)

(△:効果額) 【水道・工水・下水】△766万円

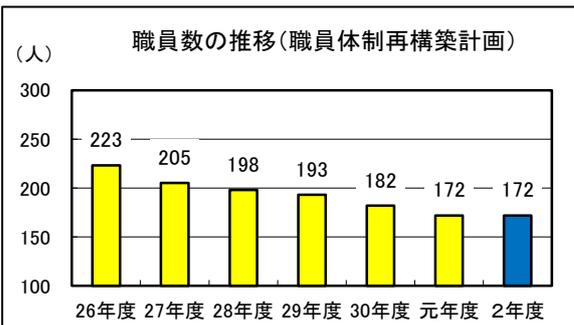
経営の効率化に向けた取組を推進するため、上下水道局としての職員体制の在り方、定員適正化の進め方を明確にした「第2次呉市上下水道局職員体制再構築計画」を推進

◆ 職員の削減 【水道・工水・下水】

・[R1年度]172人 → [R2年度]172人

(単位:人)

区分	水道	工水	下水	合計
26年度	125	17	81	223
27年度	111	16	78	205
28年度	106	16	76	198
29年度	105	15	73	193
30年度	101	14	67	182
元年度	93	12	67	172
2年度	92	11	69	172



(2) 民間活力の導入の推進

【水道・工水・下水】11億5,345万円 (11億2,266万円)

持続可能な事業運営を確立するため、管理運営について最大限効率化を図った上で、水道料金及び下水道使用料の適正化を図るなど、事業経営の健全性を確保し、経営基盤を強化

● 宮原浄水場等維持管理業務委託(R1～R5年度)

【水道・工水】3億9,311万円

宮原浄水場等の維持管理業務を指定管理者制度により実施

● 水質検査業務委託(H30～R2年度)

【水道】2,950万円

水質検査項目のうち、23項目の検査業務を委託

● 検針・収納等業務委託(R1～R6年度)

【水道・下水】2億5,304万円

水道メータの検針業務・料金の収納業務・窓口業務等を委託

● 下水処理場包括的維持管理業務委託(R2～R4年度)

【下水】4億6,299万円

新宮・広浄化センター及び旧市内のポンプ場・マンホールポンプの維持管理業務を包括的に実施

令和2年度〔決算〕基本施策

※ 金額は税込みで、()は令和元年度決算額
－ は出来高がないもの

1 安全で安心な水道水の供給

1-1 水道水の安全性の確保

(1) 水質管理体制の充実 【水道・工水】4,237万円 (1,806万円)

水源監視体制の強化に努めるとともに、「水安全計画」及び「水質検査計画」に基づき、水道法で定められた水質基準項目等を徹底して管理するため、計画的に水質検査機器を更新

- 水質管理事業 【水道・工水】3,936万円
- 水質検査機器の購入 【水道】301万円

(2) 安全な水道水の供給 【水道】－ (－)

計画給水区域内の水道未給水の解消に向けて、効率的に普及を促進

1-2 水道施設の適切な維持管理

(1) 漏水対策の推進 【水道・工水】1億5,461万円 (1億9,924万円)

漏水事故の未然防止を図るため、呉市全域を6つの地域に分け、効果的な漏水調査を実施
定期的に管路等の調査・点検を実施し、事故を未然に防止

- 給配水管等維持管理業務 【水道】9,427万円
- 道路等現場調査業務 【水道】4,110万円
- 漏水調査業務 【水道】1,304万円

6ブロックを、6年1サイクルで実施

【R2年度実施地区】

焼山地区、音戸地区、東部幹線及び西部幹線

(2) 水道施設情報の効率的な活用 【水道】964万円 (752万円)

膨大な管路情報を一元管理する水道施設情報管理システム等を、緊急時の迅速な復旧体制の確立及び効率的な維持管理に活用

- 水道施設情報管理システムデータ更新ほか 【水道】964万円

1-3 施設の最適化 ⇒ 重点施策1へ

1-4 水道施設の計画的な改築更新 ⇒ 重点施策2へ

2 快適で安心な暮らしを支える下水道

2-1 生活排水対策の推進

(1) 未普及地区の整備促進 【下水】4億5,828万円（8億9,350万円）

下水道未普及地区の解消を図るため、国庫補助金を活用しながら計画的に整備を推進
供用開始後3年を経過した地区の下水道未接続者に対し、個別訪問指導、啓発ビラの配布及
び助成制度の活用等による接続の勧奨により、未接続者の解消促進

- 整備延長 4,297m 【下水】3億8,349万円

栃原地区、苗代地区、音戸地区、倉橋地区等

(2) 公共用水域への放流水質の管理 【下水】1,418万円（1,167万円）

下水道排水基準に適合して下水道に排出するための「除害施設」を設置している事業場等への
立入調査及び事業場排水の水質検査により、監視指導を継続的に実施

- 水質検査機器の購入 【下水】618万円

2-2 浸水対策(雨水整備)の推進 ⇒ 重点施策3へ

2-3 下水道施設の適切な維持管理

(1) 維持管理体制の強化 【下水】2億923万円（1億5,296万円）

定期的な施設機能の点検及び調査を行い、必要に応じてTVカメラなどにより施設の状況を的
確に把握し、修繕及び改築更新を進め、事故を未然に防止し施設を延命化

- 管きよの維持管理(清掃調査等) 【下水】1億3,477万円
- 処理場・ポンプ場の維持管理(計装設備点検) 【下水】7,446万円

2-4 下水道施設の計画的な改築更新 ⇒ 重点施策4へ

3 お客様とのコミュニケーションの推進

3-1 広報・広聴活動の推進

(1) 情報提供の充実 【水道・工水・下水】95万円（280万円）

上下水道事業の経営状況、現況及び課題、その取組などを市の広報紙、ホームページ及び出前トークなどにより、分かりやすく的確に情報を発信
上下水道事業を広くPRするため、小学校訪問授業等を開催

(2) お客様ニーズの把握と意見反映 【水道・工水・下水】6万円（7万円）

お客様から寄せられる要望や苦情の分析により、サービスを改善

3-2 お客様の利便性の向上

(1) 総合窓口の充実 ※お客様向上経費は、重点施策6「経営基盤の強化」に含む。

お客様サービス向上のため、ワンストップサービスを引き続き実施

(2) 料金納付の利便性の向上 【水道・下水】1,614万円（1,606万円）

水道料金等の支払時における負担感の軽減化を図るため、口座振替によりお支払いいただくお客様を対象に、平成26年10月検針分から毎月徴収を実施し、口座振替の利用を促進
時間や場所を選ばず水道料金等の支払が可能なスマートフォン決済アプリ「PayB(ペイビー)」を令和2年度から導入したことで、納付環境の利便性が向上

- 口座振替・自動払込手数料 【水道・下水】1,142万円
- コンビニ払込手数料 【水道・下水】472万円

4 災害等に対する危機管理対策の強化

4-1 施設の耐震化の推進 ⇒ 重点施策5へ

4-2 防災体制の強化

(1) 防災マニュアルの充実と定期的な訓練の実施 【水道・工水・下水】— (18万円)

定期的な訓練の実施及び(公社)日本水道協会主催の防災訓練等への参加を継続するとともに、実際の応援復旧活動や訓練のフィードバックから防災マニュアルの見直しを実施

(2) 応急給水・復旧体制の強化 【水道】2,484万円 (2,650万円)

災害に備えて、関係機関との相互応援体制の充実を図るとともに、地域防災訓練へ積極的に参加するなど、市民との連携体制を強化

平成30年7月豪雨災害を教訓に、給水拠点に速やかに給水を行うため、給水車両を購入、断水を受ける市民への影響を最小限に抑えるため、仕切弁を設置

- 3トン給水車購入 【水道】1,506万円
- 仕切弁設置等による断水範囲の縮小 【水道】801万円

(3) 連携体制の強化 【水道・工水】1,123万円 (1,109万円)

関係機関との連携体制を強化するとともに、上下水道施設においても警備体制を強化するため、侵入防止フェンスの更新及び防犯センサー・カメラを設置し、総合的な監視体制を強化

- フェンス更新 7か所 【水道】807万円

5 環境にやさしい水循環の創出

5-1 環境にやさしい事業活動の推進

(1) 資源の有効活用の推進 【水道・下水】2億7,058万円（3億1,087万円）

浄水処理, 汚水処理から発生する汚泥について, コンポスト(汚泥堆肥)の原材料及びセメント原材料として100%有効利用

(2) 環境負荷の低減 【水道・工水・下水】—（—）

「呉市地球温暖化対策実行計画」に基づき, 事業から排出される温室効果ガスを削減設備等の施設更新に合わせ, エネルギー消費の少ない施設及びシステムを整備

(3) 環境保全活動の推進 【水道・工水・下水】31万円（31万円）

広島市の「太田川源流の森」での住民参加型の森林保全活動(林業体験活動, 森林学習)を通じて, 水源涵養の啓発活動を実施
水に親しみ, 水循環の大切さ等を啓発するため, 小学校訪問授業等を開催

6 健全で安定的な事業運営

6-1 経営基盤の強化 ⇒ 重点施策6へ

6-2 組織力の強化・向上

(1) 人材育成の推進 【水道・工水・下水】248万円（666万円）

「(第2期)呉市人材育成基本方針」に加えて上下水道局独自の研修等を実施し, 職員の質的向上を図ることにより, 上下水道ビジョンの実現にふさわしい職員の育成を推進

(2) 技術継承の推進

※技術研修経費は, 上記(1)「人材育成の推進」の研修経費に含む。

日常の仕事を通じた知識, 技術等の習得, 局内での研修及び外部研修の活用により, 技術継承を推進

(3) 機能的な組織体制づくり 【水道・工水・下水】8,826万円（9,186万円）

効率的な組織運営を進めるとともに, 環境の変化に柔軟な対応ができる機能的な組織づくりを推進
「第2次呉市上下水道局職員体制再構築計画」に基づき, サービスの向上及び危機管理の在り方等に配慮しながら, 定員を適正化

V 令和2年度

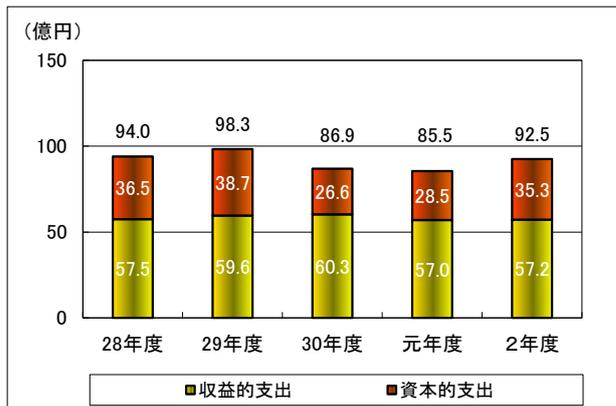
[決算]資料

【事業規模の推移】

【水道事業】

(単位:千円, 税込み)

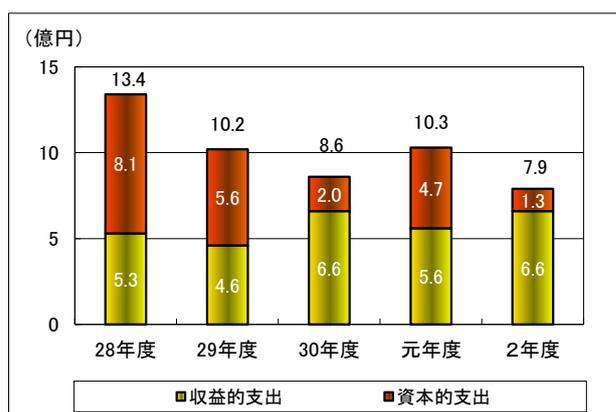
区分	収益的支出 ①	資本的支出 ②	事業規模 (①+②)
28年度	5,751,262	3,647,867	9,399,129
29年度	5,960,802	3,870,408	9,831,210
30年度	6,033,304	2,657,214	8,690,518
元年度	5,704,052	2,852,982	8,557,034
2年度	5,719,874	3,531,531	9,251,405



【工業用水道事業】

(単位:千円, 税込み)

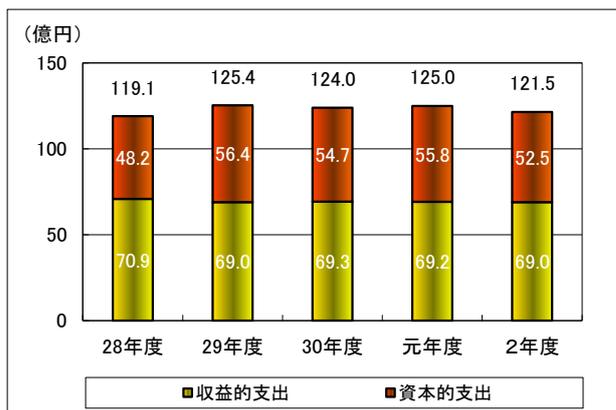
区分	収益的支出 ①	資本的支出 ②	事業規模 (①+②)
28年度	525,047	810,817	1,335,864
29年度	455,266	564,717	1,019,983
30年度	660,766	204,747	865,513
元年度	564,683	474,344	1,039,027
2年度	662,856	131,894	794,750



【下水道事業】

(単位:千円, 税込み)

区分	収益的支出 ①	資本的支出 ②	事業規模 (①+②)
28年度	7,088,622	4,818,031	11,906,653
29年度	6,898,892	5,639,539	12,538,431
30年度	6,925,095	5,474,891	12,399,986
元年度	6,918,564	5,583,192	12,501,756
2年度	6,904,840	5,252,384	12,157,224



【収益的収支】

一事業年度の企業の経営活動に伴って発生する全ての収益と費用を表す

収入は、サービスの提供の対価としての料金・使用料収入が主体で、支出は、サービスの提供に要する人件費、維持管理費、減価償却費など

【資本的収支】

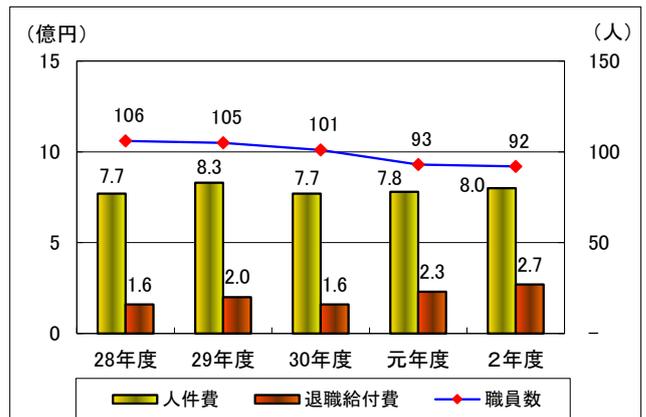
施設建設など支出の効果が次年度以降に及ぶ建設改良費や、企業債の元金償還額とその財源(企業債、国庫補助金など)となる収入

【人件費の推移】

【水道事業】

(単位:千円)
()内は、税込み

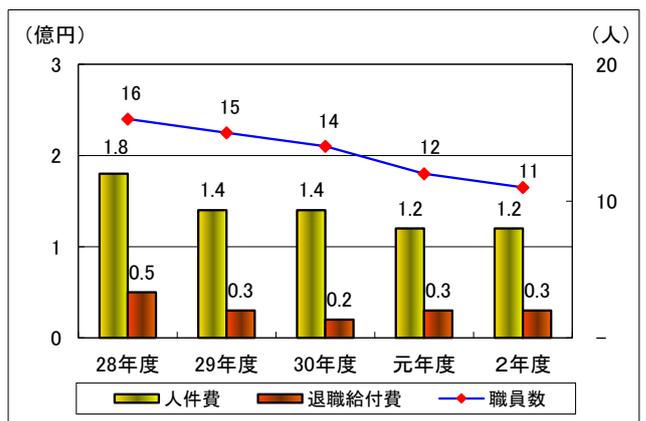
区分	職員数	人件費	
			うち退職給付費
28年度	106	(775,407) 774,995	(156,635) 156,635
29年度	105	(834,536) 834,111	(204,909) 204,909
30年度	101	(772,715) 772,276	(157,187) 157,187
元年度	93	(776,100) 775,702	(228,370) 228,370
2年度	92	(800,760) 800,335	(270,828) 270,828



【工業用水道事業】

(単位:千円)
()内は、税込み

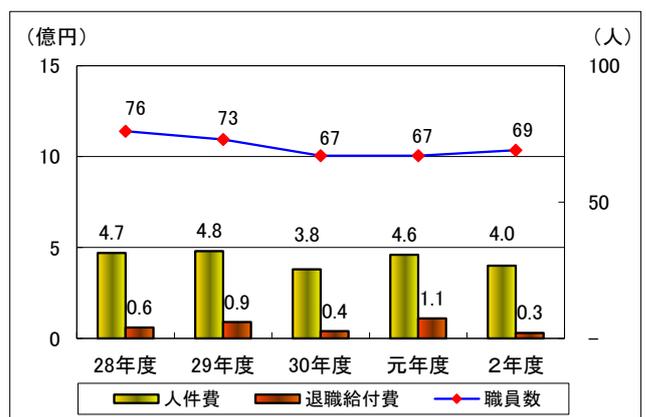
区分	職員数	人件費	
			うち退職給付費
28年度	16	(175,481) 175,403	(46,081) 46,081
29年度	15	(144,691) 144,604	(32,110) 32,110
30年度	14	(136,835) 136,736	(23,283) 23,283
元年度	12	(119,791) 119,698	(25,537) 25,537
2年度	11	(122,705) 122,613	(29,905) 29,905



【下水道事業】

(単位:千円)
()内は、税込み

区分	職員数	人件費	
			うち退職給付費
28年度	76	(472,803) 472,478	(59,182) 59,182
29年度	73	(479,890) 479,595	(86,230) 86,230
30年度	67	(383,621) 383,367	(43,580) 43,580
元年度	67	(458,823) 458,519	(113,309) 113,309
2年度	69	(402,167) 401,742	(31,148) 31,148



【人件費】

人件費は、職員に対する給料、手当等、健康保険料等の法定福利費、退職給付費など
機構改革や業務執行方法の改善、アウトソーシングを進めることで人件費を削減
引き続き「第2次呉市上下水道局職員体制再構築計画」の実施により、経営の効率化に取り組む

【退職給付引当金】

平成26年度から新地方公営企業会計基準の適用に伴い、退職給付引当金の計上が義務化
水道事業は14年分割計上、工業用水道事業は11年分割計上、下水道事業は一括計上を選択

※ 職員数は損益勘定所属職員と資本勘定所属職員の合計(管理者、再任用職員及び会計年度任用職員を除く。)で、人件費は損益勘定計上額(特別損失分を除く。)

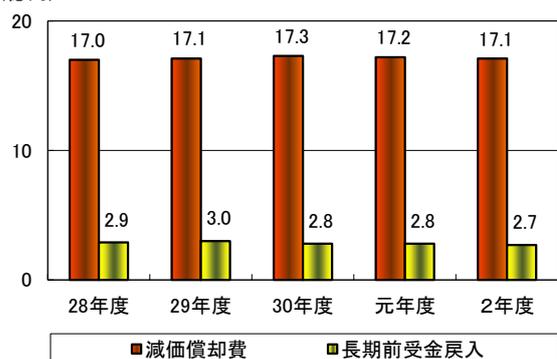
【減価償却費・長期前受金の推移】

【水道事業】

(単位:千円)

区分	減価償却費 ①	長期前受金戻入 ②	差引 ①-②
28年度	1,697,088	289,618	1,407,470
29年度	1,713,042	296,639	1,416,403
30年度	1,730,077	282,152	1,447,925
元年度	1,723,099	276,441	1,446,658
2年度	1,706,632	272,779	1,433,853

(億円)

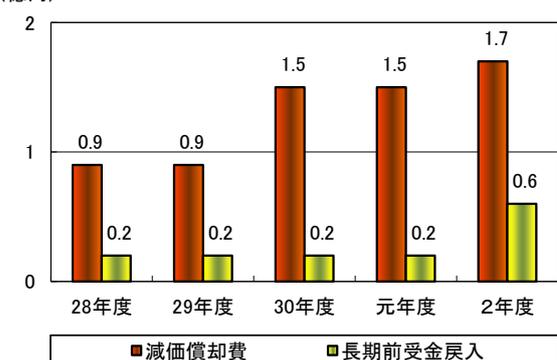


【工業用水道事業】

(単位:千円)

区分	減価償却費 ①	長期前受金戻入 ②	差引 ①-②
28年度	88,143	20,801	67,342
29年度	86,595	20,714	65,881
30年度	148,782	21,108	127,674
元年度	153,353	20,418	132,935
2年度	165,809	60,875	104,934

(億円)

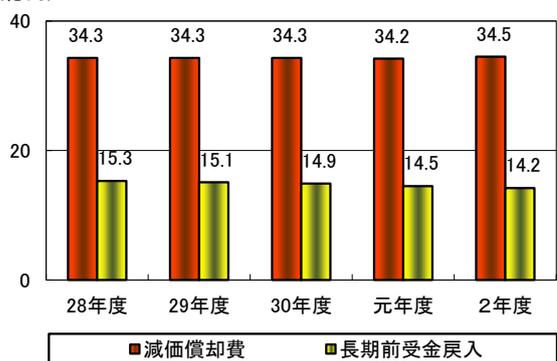


【下水道事業】

(単位:千円)

区分	減価償却費 ①	長期前受金戻入 ②	差引 ①-②
28年度	3,431,059	1,530,968	1,900,091
29年度	3,431,164	1,509,079	1,922,085
30年度	3,427,037	1,489,902	1,937,135
元年度	3,417,633	1,452,118	1,965,515
2年度	3,449,154	1,424,046	2,025,108

(億円)



【減価償却費】

施設の取得・更新に要した建設改良費を、取得年度の翌年度から収益的支出に配分

【長期前受金戻入】

固定資産の財源を減価償却のペースに合わせて収益的収入に配分したもので、減価償却費に対する財源(特別利益分を除く。)

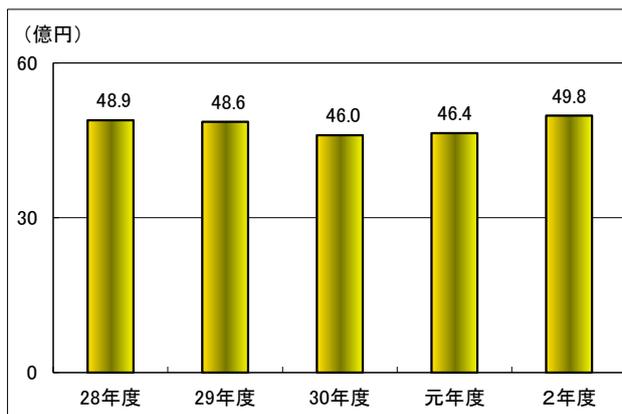
※工業用水道事業の長期前受金戻入(令和2年度)には、三坂地水源等の廃止による除却分33,112千円を含む。

【料金収入の推移】

【水道事業】

(単位:千円, 税抜き)

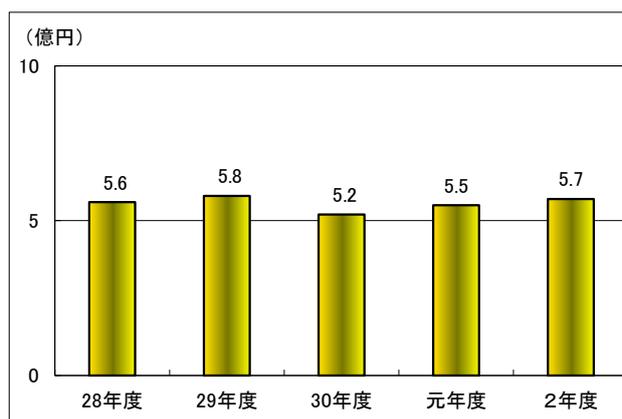
区分	水道料金	対前年度比較
28年度	4,887,306	△23,694
29年度	4,863,765	△23,541
30年度	4,604,250	△259,515
元年度	4,635,690	31,440
2年度	4,983,529	347,839



【工業用水道事業】

(単位:千円, 税抜き)

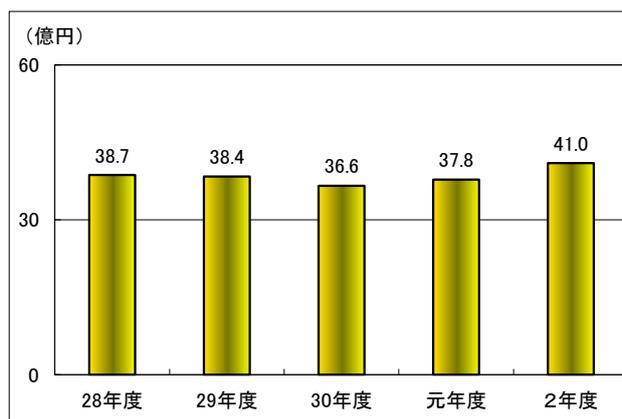
区分	工業用水道料金	対前年度比較
28年度	562,699	△2,513
29年度	578,023	15,324
30年度	521,055	△56,968
元年度	552,972	31,917
2年度	567,772	14,800



【下水道事業】

(単位:千円, 税抜き)

区分	下水道使用料	対前年度比較
28年度	3,865,766	△19,347
29年度	3,836,254	△29,512
30年度	3,661,151	△175,103
元年度	3,776,755	115,604
2年度	4,102,802	326,047



【水道料金・下水道使用料の改定】

令和2年4月から、水道料金及び下水道使用料の改定(平均改定率は、水道料金が9.5%、下水道使用料が9.9%)を実施
この改定は、令和2年度から令和5年度までの期間中に見込まれる累積収支不足額の解消などを目的として実施したもの

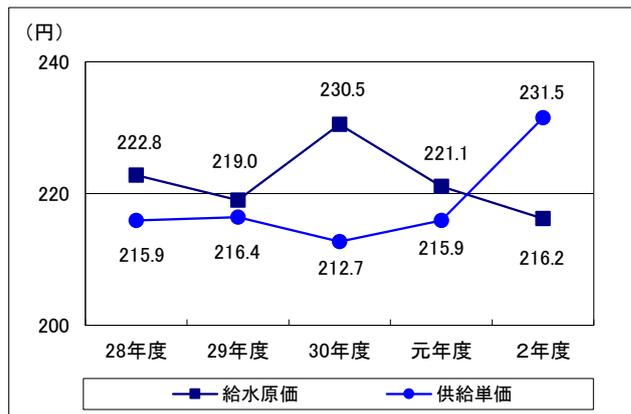
今後も、経営計画策定時に、料金の見直しについて検討

【給水原価（汚水処理）・供給（使用料）単価の推移】

【水道事業】

(単位:円)

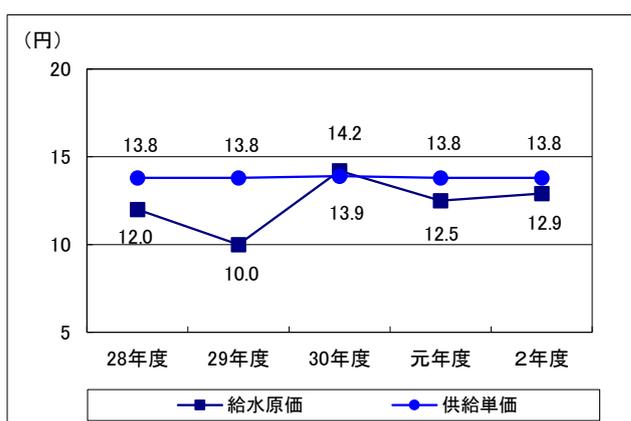
区分	給水原価①	供給単価②	差引(②-①)
28年度	222.8	215.9	△6.9
29年度	219.0	216.4	△2.6
30年度	230.5	212.7	△17.8
元年度	221.1	215.9	△5.2
2年度	216.2	231.5	15.3



【工業用水道事業】

(単位:円)

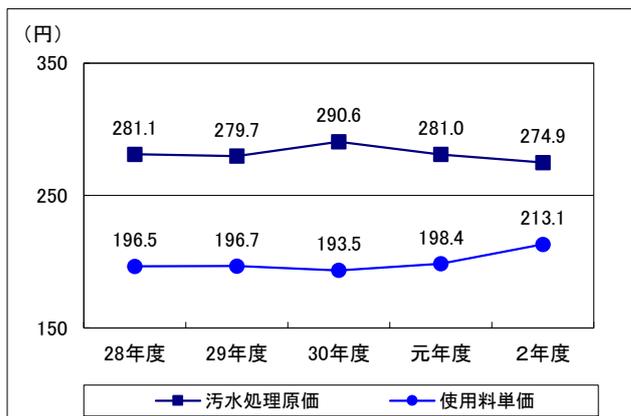
区分	給水原価①	供給単価②	差引(②-①)
28年度	12.0	13.8	1.8
29年度	10.0	13.8	3.8
30年度	14.2	13.9	△0.3
元年度	12.5	13.8	1.3
2年度	12.9	13.8	0.9



【下水道事業】

(単位:円)

区分	汚水処理原価①	使用料単価②	差引(②-①)
28年度	281.1	196.5	△84.6
29年度	279.7	196.7	△83.0
30年度	290.6	193.5	△97.1
元年度	281.0	198.4	△82.6
2年度	274.9	213.1	△61.8



【給水原価・汚水処理原価】

1立方メートル当たりの生産原価

【供給単価・使用料単価】

1立方メートル当たりの販売価格・使用料価格

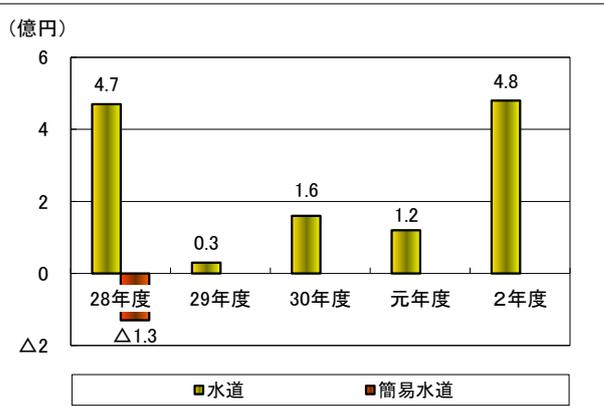
※ 令和元年度から、給水原価及び汚水処理原価は他会計負担金等を除く。

【当年度純利益（純損失）の推移】

【水道事業】

(単位:千円)

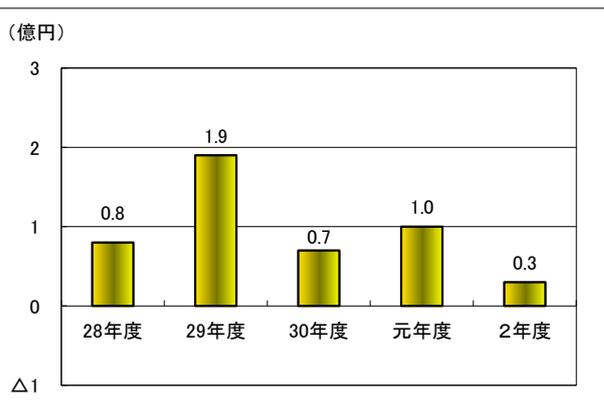
区分	純損益	水道	
		水道	簡易水道
28年度	336,598	468,923	△132,325
29年度	32,616	32,616	—
30年度	158,781	158,781	—
元年度	117,081	117,081	—
2年度	483,429	483,429	—



【工業用水道事業】

(単位:千円)

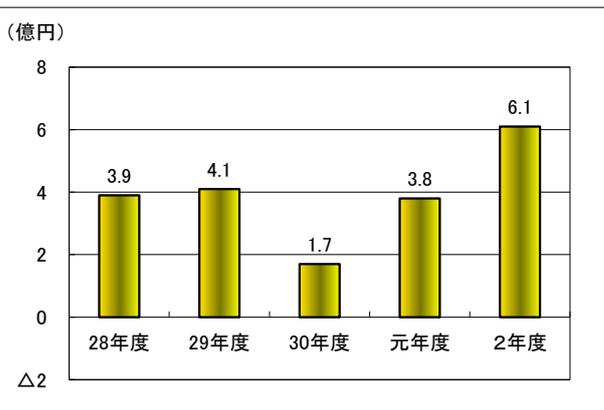
区分	純損益
28年度	81,137
29年度	190,549
30年度	74,554
元年度	97,165
2年度	33,121



【下水道事業】

(単位:千円)

区分	純損益
28年度	389,922
29年度	405,647
30年度	166,432
元年度	378,969
2年度	613,259



【当年度純利益（純損失）】

水道料金収入・下水道使用料収入などの収益から、給水や汚水処理等に係る経費などの費用を引いた額で、結果、当年度に発生した利益及び損失(いわゆる「黒字」「赤字」)

令和2年度は、各事業会計とも黒字を計上

平成29年度から、簡易水道事業は水道事業に統合

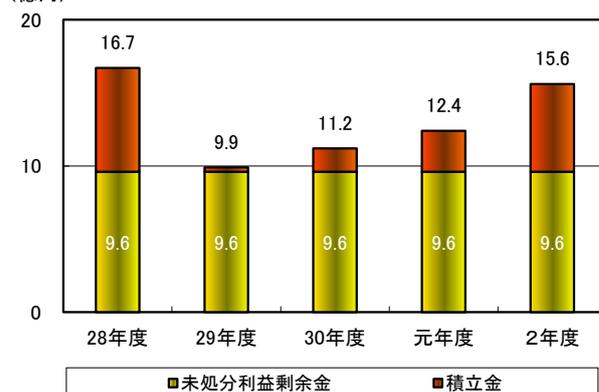
【利益剰余金の推移】

【水道事業】

(単位:千円)

区分	合計 (年度末)	未処分利益 剰余金	建設改良 積立金	減債積立金
28年度	1,667,768	960,685	371,083	336,000
29年度	993,301	961,301	0	32,000
30年度	1,120,082	962,082	0	158,000
元年度	1,237,163	962,163	0	275,000
2年度	1,562,592	962,592	414,000	186,000

(億円)

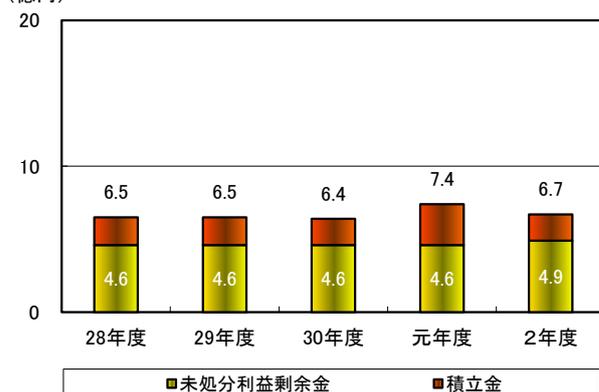


【工業用水道事業】

(単位:千円)

区分	合計 (年度末)	未処分利益 剰余金	建設改良 積立金	減債積立金
28年度	650,450	456,450	113,000	81,000
29年度	646,999	456,999	0	190,000
30年度	639,253	457,553	0	181,700
元年度	736,419	457,719	0	278,700
2年度	674,040	490,840	0	183,200

(億円)

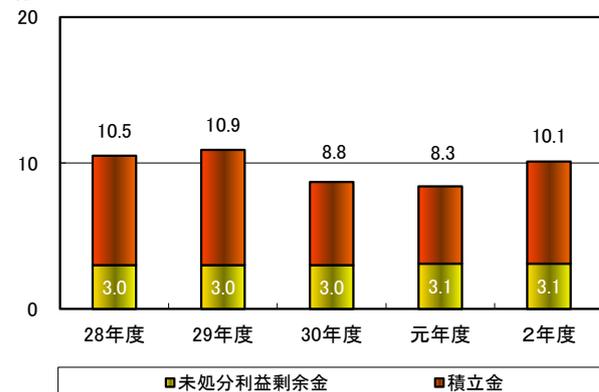


【下水道事業】

(単位:千円)

区分	合計 (年度末)	未処分利益 剰余金	建設改良 積立金	減債積立金
28年度	1,053,304	303,430	105,000	644,874
29年度	1,093,282	304,076	0	789,206
30年度	878,725	304,509	0	574,216
元年度	834,586	305,477	0	529,109
2年度	1,007,823	305,736	0	702,087

(億円)



【利益剰余金】

これまで生じた利益のうち、まだ他の目的に使用していないもの
家計に例えると、これまでに蓄えてきた貯金に相当

【利益剰余金の役割】

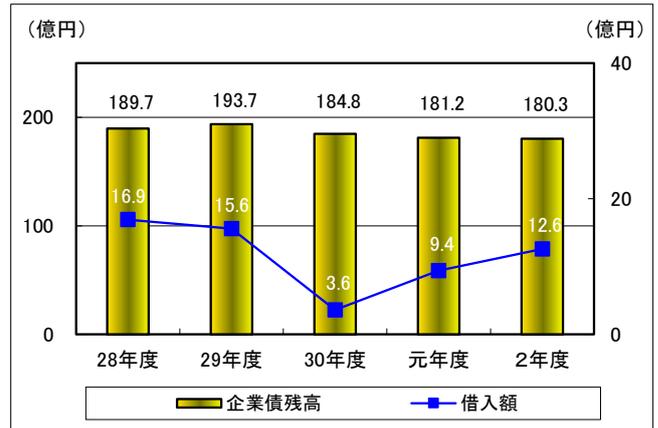
株主への配当が求められる民間企業とは異なり、公営企業は利益を追求することが目的ではなく
公共の福祉の増進を目的とし、安定的に事業を運営する必要がある
思わぬ事故などにより欠損を生じることがあっても企業の健全性を損なわぬよう、一定の利益剰余
金を保有しておくことが望ましいとされている

※ 28～元年度は決算認定後の金額で、2年度は予定の金額
未処分利益剰余金は、現金の裏づけのあるもの(積立金への積立てが可能なもの)の金額

【企業債の推移】

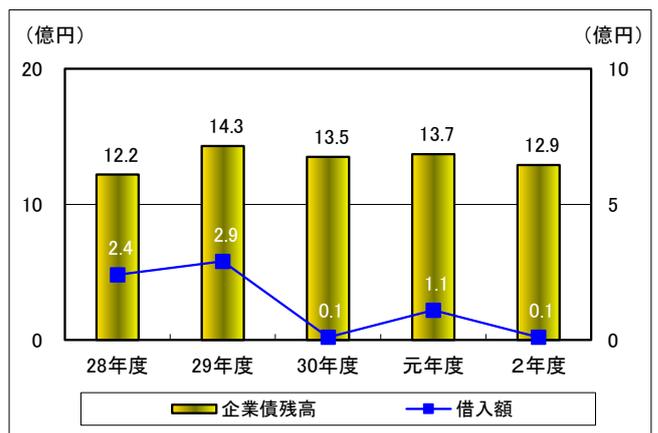
【水道事業】

区分	借入額	元金償還額	(単位:千円)
			企業債残高 (年度末)
28年度	1,690,900	1,122,213	18,971,660
29年度	1,556,000	1,158,810	19,368,850
30年度	360,100	1,245,874	18,483,076
元年度	944,200	1,302,977	18,124,299
2年度	1,260,100	1,354,060	18,030,339



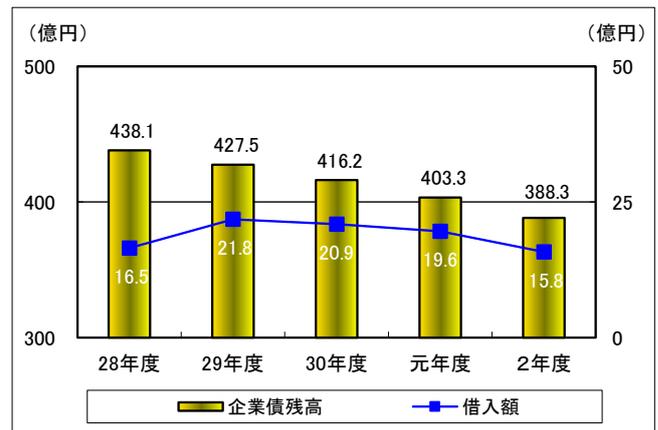
【工業用水道事業】

区分	借入額	元金償還額	(単位:千円)
			企業債残高 (年度末)
28年度	241,900	82,317	1,223,018
29年度	293,000	84,704	1,431,314
30年度	5,600	82,343	1,354,571
元年度	108,100	87,688	1,374,983
2年度	11,600	95,558	1,291,025



【下水道事業】

区分	借入額	元金償還額	(単位:千円)
			企業債残高 (年度末)
28年度	1,653,200	3,221,094	43,805,454
29年度	2,184,900	3,238,900	42,751,454
30年度	2,093,400	3,222,144	41,622,710
元年度	1,959,800	3,254,396	40,328,114
2年度	1,580,900	3,080,252	38,828,762



【企業債】

施設取得や更新に係る経費を賄うために借り入れる資金、後年度に料金収入などで返済

【水道事業】

宮原浄水場統合整備事業に係る建設投資が一段落したことにより、企業債残高は減少傾向

【工業用水道事業】

平成30年7月豪雨災害の復旧事業により、令和元年度末企業債残高は増加したが、令和2年度から再び減少

【下水道事業】

汚水処理に係る建設投資が一段落したことにより、企業債残高は減少傾向